ワイヤー式防鳥システム

アルティマ(Uグリップ)防鳥ワイヤー

株式会社アルティマ

https://www.ultima-grip.co.jp

目次

- 世界一取付が簡単なアルティマ(Uグリップ)防鳥ワイヤーのリピーターが多い理由 …… P. 4 〜
- 部材構成パターン …… P. 10 〜
- 見積依頼用チェックシート …… P. 16
- 納まりパターン例 …… P. 17
- 各製品仕様、姿図、納まり図
  1. パターン①：防鳥ワイヤーセット (Uグリップ防鳥ワイヤー＋バネ) …… P. 18 〜
  2. パターン②：防鳥ワイヤーロール …… P. 20
  3. パターン②：グリップ内蔵バネフック …… P. 21
  4. パターン①②共通：支柱 ビス止め可能箇所 …… P. 22 〜
  5. パターン①②共通：一般形鋼用フランジ部専用支柱 …… P. 28 〜
  6. パターン①②共通：丸形パイプ専用支柱 …… P. 30 〜
- 主な納入実績 …… P. 32 〜
  - 施工事例集 …… P. 34 〜
- 施工手順書
  - パターン① …… P. 42 〜
  - パターン② …… P. 46 〜
- よくある質問 …… P. 50 〜

世界一取付が簡単なアルティマ防鳥ワイヤーのリピーターが多い理由

① 防鳥ネット

画像出典：http://www.act-eco.jp/gallery/2016/01/post-13.php

メリット

- 鳥の侵入を物理的に防ぐので、しっかり設置すれば完全に侵入を阻止出来る

デメリット

- 鳥の侵入する隙間を完全に塞がないと効果が発揮されない。
- 取付の際、建物への加工が必要となる。(場合によってはビス止め、穴あけなど)
- 必要ネットのサイズを準備する必要があるので、意外と設置が難しい
- 建物の景観を損なう

② 剣山

画像出典：https://exterminator.spina.co.jp/charge/dove/

メリット

- 鳥は有刺物が苦手なので、飛来を邪魔する

デメリット

- 有刺物以外のところには飛来が可能なので、大量に必要な場合がある
- 有刺物に慣れてしまうと、長期間の効果が期待出来ない
- 針の長さや設置場所を間違うと効果がない
- 針に埃がたまりやすく、景観を損なう
- 針と針の間に巣を作る可能性がある

③ 防鳥ワイヤー

メリット

- 一旦、構造物の縁に止まり、安全であるかを観察した後、侵入する鳥の習性を理由し、構造物の縁にワイヤーを設置する事で止まれなくする
- 景観を損なわない

デメリット

- 鳥が飛来する場所に住み着いている場合、効果を期待できない (縁に止まらず、直接構造部の中に入ってくる)
- 鳥が飛来する場所に住み着いている場合、大量に必要な場合がある

例：縁に止まる鳩

ここ数年、鳩やカラスの数が増え、糞害などの鳥害が増加しています。
例えば、マンションのベランダ部、駅舎、神社仏閣、倉庫、工場、市場などが挙げられます。
また、特に問題となっているのは、鳩の糞は景観を損なうだけでなく、鳥インフルエンザなどのウイルス感染によって、病気になってしまう可能性もあります。

鳥害対策として、ワイヤー、ネット、剣山など様々な方法があります。
各鳥害対策は一長一短です。

上記以外の鳥害対策として、忌避剤(ジェル)、電気ショック、スプレー、超音波、磁石など様々な対策があります。
ただし、どの対策も一長一短というのが現実です。

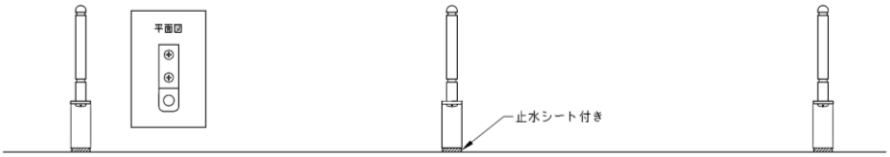
防鳥ワイヤーは、鳥害対策の初期段階で効果を発揮します。
まだ鳥が住み着いていない初期の飛来予防対策として使用する場合です。

防鳥ワイヤー自体は、各メーカーが販売していますが、弊社のアルティマ(Uグリップ)防鳥ワイヤーは他社と決定的に異なる商材です。

その理由は、世界一ワイヤー取付が簡単で、コストダウンを期待出来る からです。

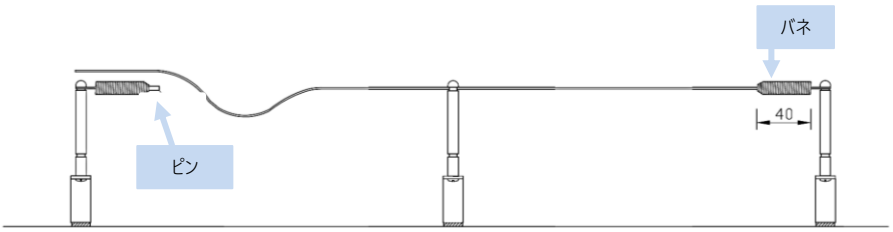
アルティマ(Uグリップ)防鳥ワイヤーセットの張り方

1



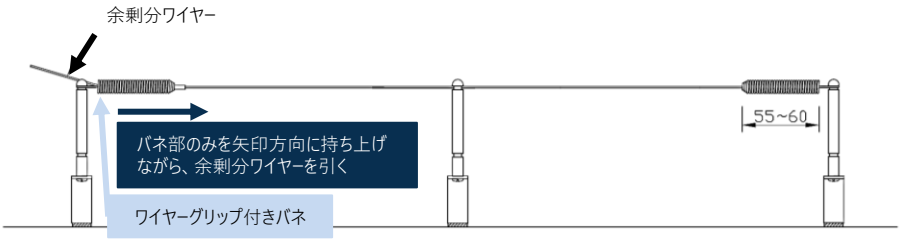
支柱をビスで固定する (間隔は2,000ピッチを目安に設置)
※下地によって異なる為、ビスは付属しておりません。必要に応じて、ビス頭部の止水(コーキング)を行ってください

2



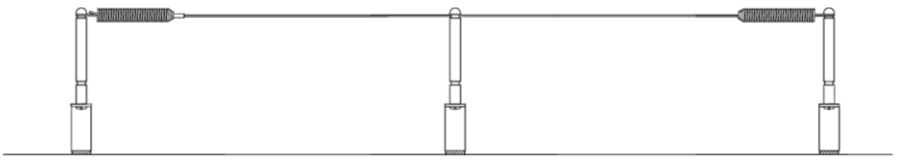
ワイヤーセット済みのバネを支柱溝部に引っ掛け、中間支柱の孔を通す

3



付属のワイヤーグリップ付きバネを支柱溝に引っ掛けてワイヤーをピンから挿入する。
先端ピンを押さず、バネ部を矢印方向に持ち上げながら、余剰分を引いてテンションを掛ける (概ね3kg)
※ 全長40mmのバネが55～60になる程度　(ロックを解除する場合は、バネ部を矢印方向に持ち上げながら、ピンを押してください)

4

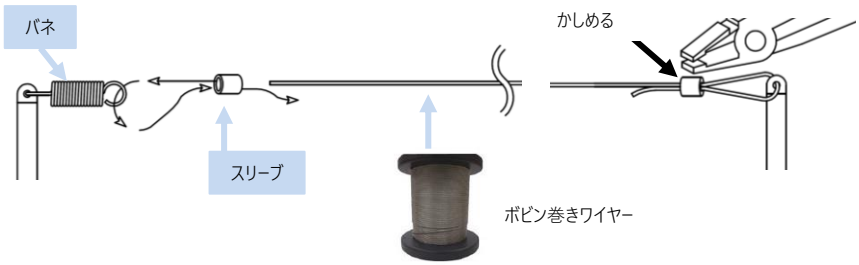


余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

※
バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計測する必要はございません。
一番の問題は、ワイヤーをビンビンに張り過ぎる事です。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれてしまいますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。

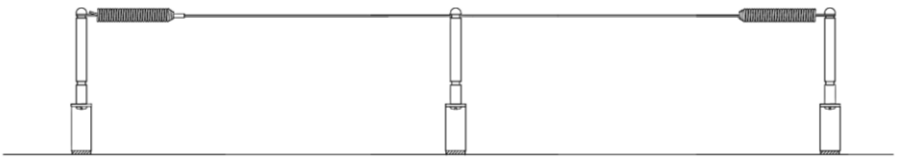
アルティマ (Uグリップ)防鳥ワイヤーの取付手順詳細は、p.42～をご確認下さい

従来の防鳥ワイヤーとの差別化ポイント



従来の防鳥ワイヤーは、

- 部材を紛失する (スリーブやバネ)
- 施工手間になる
  - ✓ 現場でワイヤーカットをする
  - ✓ ワイヤーテンションにバラつきが出る
  - ✓ 取付時間にバラつきが出る
- 作業効率化が難しい



アルティマ (Uグリップ) 防鳥ワイヤーは、

- 部材の紛失がほぼない (ワイヤーセットなので)
- 施工手間削減になる
  - ✓ 現場でのワイヤーカット不要
  - ✓ ワイヤーテンションにバラつきが出ない
  - ✓ 世界一ワイヤー取り付けが簡単
- 作業効率化になる

従来の防鳥ワイヤーとアルティマ (Uグリップ) 防鳥ワイヤーの施工人工を比較すると、

延長100mに対して、支柱ピッチ@2,000とした場合、

- 従来の防鳥ワイヤー：6人工
- アルティマ(Uグリップ)防鳥ワイヤー：4人工

職人不足による人工費の高騰、工期遅れが深刻な問題になっている中、誰がやっても、確実に、安全に作業が出来る

工期短縮、人工手間削減に繋がる現場ファーストなシステムです

- 都営住宅(JKK)耐震強化整備採用製品

- 世界で一番ワイヤー取付が簡単
- 簡単施工により、人工手間を削減
- 人工手間削減により、トータルコストダウンを期待出来る

ハトなどの鳥類は建築構造物内に侵入しようとする時、いったん構造物の縁に止り、安全であるかを観察した後、侵入する習性があります。

構造物の縁にアルティマ(Uグリップ防鳥ワイヤーを設置することでハトは止まれなくなり、侵入を諦めます。

ハトが羽をバタつかせた時に羽が当たる位置にワイヤーが張られていることで、ハトが嫌がり侵入を諦めます。

またハトが止まりやすい場所に設置することで、不安定な足元になり鳥は止ることが出来なくなります。

駅舎内H鋼部、制震ダンパーを用いた制震工法H鋼部など振動が想定される箇所にも対応しています。

どの環境や場所にも適応するアルティマ(Uグリップ)防鳥ワイヤーを設置することで糞害被害を大幅に軽減します。

※一般的な現場カシメ工法と比較して、グリップ工法は現場取付が容易で、高所作業も安全に短時間で行えます。

UBS-Fシリーズ(H鋼用専用支柱)は、地震や振動によるネジのゆるみを防ぐ、緩み止めネジを独自工夫で採用しています。

ワイヤー線径	φ1.2、φ0.8～0.6
用　途	鳥類のバネ付停留防止専用金具
主な設置場所	住宅、バス停留所、商業施設、学校、駅舎などの建物屋上、ベランダ手摺、フェンス、庇、梁などに取り付ける事で鳥の侵入や底流を防止
主な納入先	都営住宅、多摩ニュータウン、JR駅舎、京成電鉄駅舎、企業、学校、公共施設、一般家庭、その他多数

設置効果

アルティマ(Uグリップ)防鳥ワイヤーの設置対策に効果がある事を目視にて確認

2009年12月にマンション庇部にアルティマ(Uグリップ)防鳥ワイヤーを設置。庇部に奥行があるため、2列配置にて設置。

設置エリアは糞害の影響がないことから鳩の侵入は認められなかった。

一方、開口部下の未設置エリアは糞害が見受けられることから 鳩の侵入が認められる。

製品特徴

- コーティングワイヤー(ステンレスワイヤー)の両端部に付属しているバネ部のフックを支柱に引掛けるだけの簡単施工。
- グリップ付でワイヤーの長さ調整はバネ部から突起するピンの操作で容易に行なえ、余剰なワイヤーをカットするだけの簡単施工。 現場カシメなどの加工の手間はありません。
- 支柱は端部・中間部が共通でロングスパンにも対応します。
- コーナー部は一本の支柱を軸に双方からバネ部のフックを引掛けるだけの簡単施工です。
- コーティングワイヤーを使用し、汚れや埃の堆積を防ぎます。
- 支柱は2段使いが可能です。
- 支柱（UBS-T0、T0 B、T0 D）の台座裏側には止水シーラー付です。（ネジ部の止水は別途現場で行なって下さい）
- 支柱突起の角部を排除し、どんな場所でも引っ掛からずに安全です。
- 無駄を省いたシンプルな形状でありながら防鳥効果を発揮します。
- 一般形鋼用フランジ部専用支柱（UBS-FN）はネジ締めだけの取付で、高所でも容易に短時間で設置できます。
  （緩み止め加工ボルト付きで振動が想定される場所にも対応します。）
- 丸形パイプ専用支柱（UBS-P）もUBS-FN同様、ネジ締めだけの取付で、高所でも容易に 短時間で設置できます。

※ バネグリップ内部は錆びにくい材質を使用しておりますが、設置場所、設置環境によっては、錆びが発生する可能性がございます。
ただし、錆びが発生しても、ワイヤーロックには影響ございません。

部材構成パターン

パターン①：防鳥ワイヤーセット (Uグリップ防鳥ワイヤー＋バネ)

- 図面等で必要数量、長さ等を把握している　例：L=5,000 x 12組, L=3,000 x 8組

メリット

- 部材の紛失がほとんどない（ワイヤーとバネグリップが一体になっているため）
- 施工工数・時間の削減
  - ✓ ワイヤーの切断が不要
  - ✓ 誰が取り付けてもワイヤーのテンションにばらつきがない
  - ✓ 世界一簡単なワイヤーセットの取り付け
- 作業効率の向上

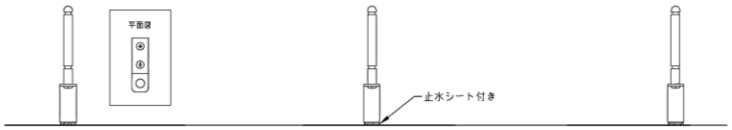
デメリット

- 必要な部材数量が詳細に記載されていない場合、部材が不足する可能性がある

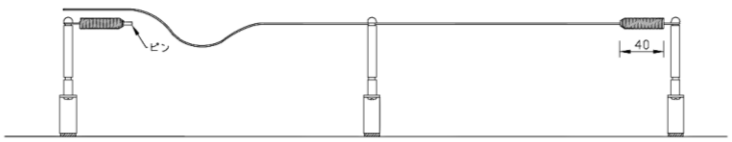
防鳥ワイヤー　施工手順（UBS－T0仕様）

使用ワイヤー　φ1.2コーティング（黒）

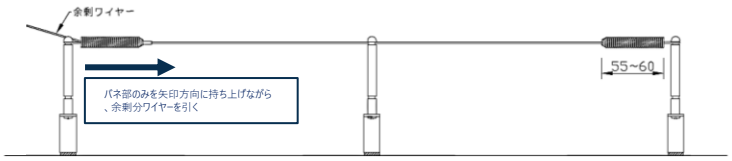
① 支柱をビスで固定する(間隔は@2m推奨)
支柱は構造物先端から30～40mm内側に設置します。
(下地によって異なる為、ビスは付属しておりません)
※ 必要に応じてビス頭部の止水(コーキング)を行って下さい



② ワイヤーにセット済みのバネを支柱溝部に引っ掛け、中間支柱の孔を通す。

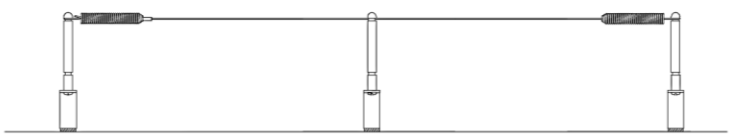


③ 付属のワイヤーグリップ付きバネを支柱溝に引っ掛けてワイヤーをピンから挿入し、余剰部を引いてテンションを掛ける(概ね3kg)
※全長40mmのバネが50～55mmになる程度
バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計測する必要はございません。
(ロックを解除する場合はピンを押してください)



④ 余剰ワイヤーをカットする(または丸めて留めておく)

※ ワイヤーをピンピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれてしまいますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。



パターン②：ワイヤーロール ＋ グリップ内蔵バネフック

➢ 必要な部材のおおよその数量がわかっている場合　例：全体でワイヤー長: 約1,000m

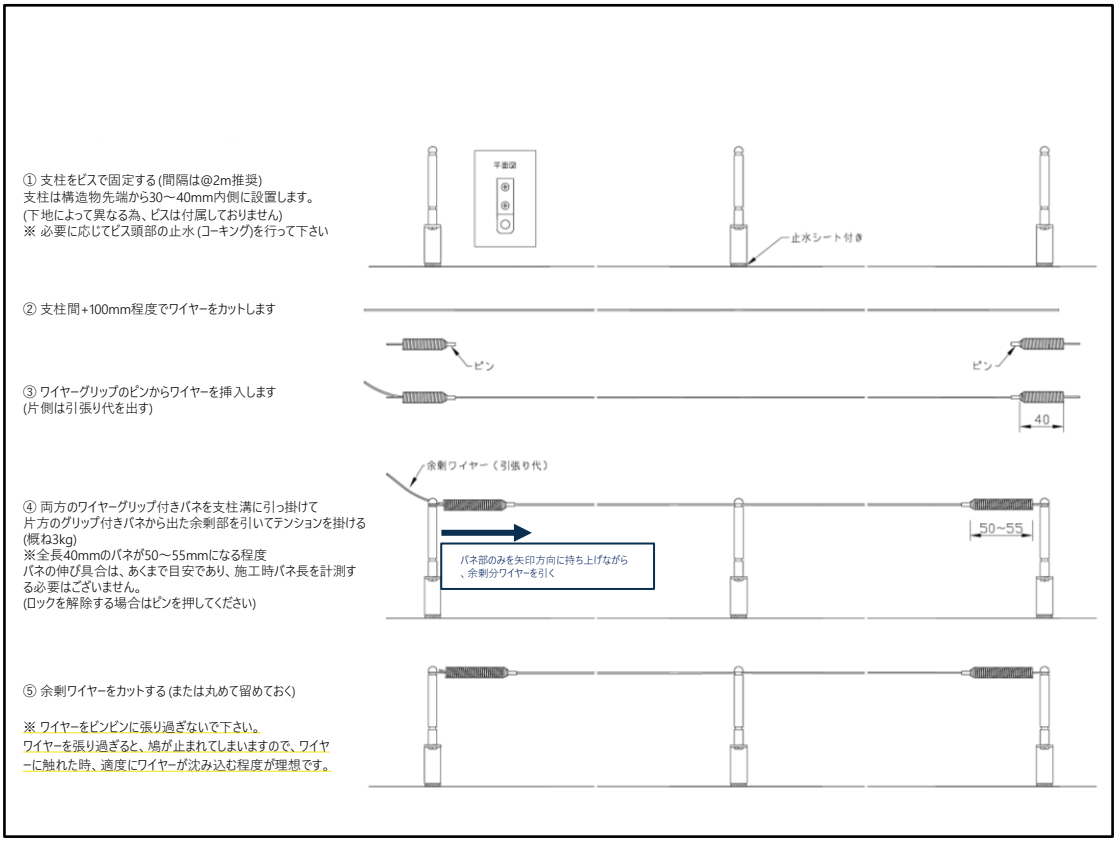
メリット

- 現場に適した組み合わせで設置されるため、材料が不足する可能性が少ない
- 誰が取り付けてもワイヤーのテンションにばらつきがない
- 世界一簡単なワイヤー＋バネグリップの取り付け

デメリット

- 取り付け時に多くのワイヤーカットを必要とするため、効率的な作業が難しい

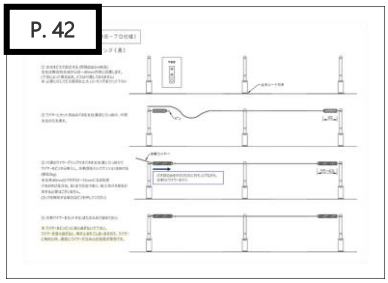
＊ボビン巻きワイヤーとバネグリップはセット販売で、バネグリップ単体での販売は致しません。
バネグリップを当社製ワイヤーや防鳥ワイヤー以外の用途に使用された場合、万が一トラブルが発生しても当社では責任を負いかねます。



部材構成パターン①

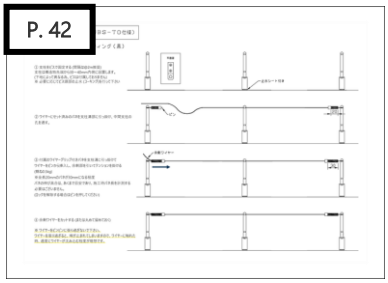
設置条件	取付箇所		ワイヤー線径φ1.2		ワイヤー線径φ0.8	
			UBWシリーズ	UBW-Bシリーズ	UBWMシリーズ	UBWM-Bシリーズ
図面等があり、割付が出来る	ビス止め (支柱1列)	支柱 UBS-T0シリーズ	A-1		B-1	
		支柱 UBS-T0 Bシリーズ				
	ビス止め (支柱2列)	支柱 UBS-T0 Dシリーズ				
	ビス止め (開口部)	支柱 UBS-T00	C-1		-	
	フランジ部	支柱 UBS-FNシリーズ	D-1		E-1	
	丸形パイプ	支柱 UBS-Pシリーズ	F-1		G-1	

P. 42



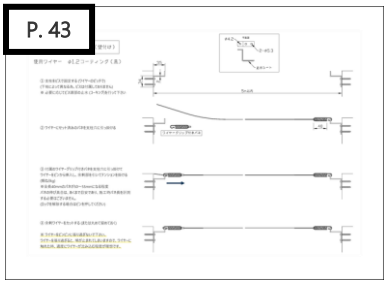
A-1
支柱 UBS-T0、T0-B、T0 DD
Φ1.2 UBW、UBW-B

P. 42



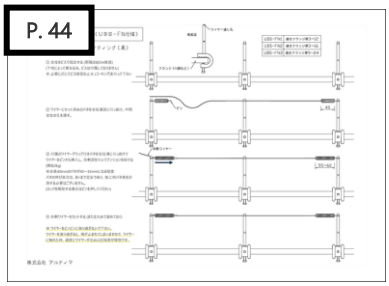
B-1
支柱 UBS-T0、T0-B、T0 DD
Φ0.8 UBWM、UBWM-B

P. 43



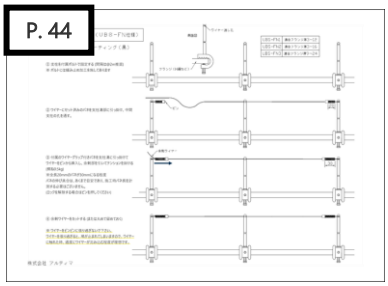
C-1
支柱 UBS-T00
Φ1.2 UBW、UBW-B

P. 44



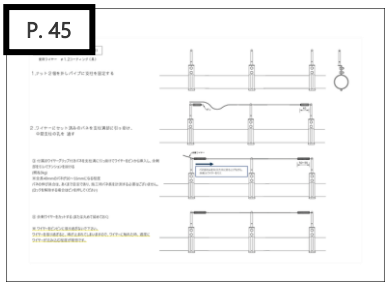
D-1
支柱 UBS-FN
Φ1.2 UBW、UBW-B

P. 44



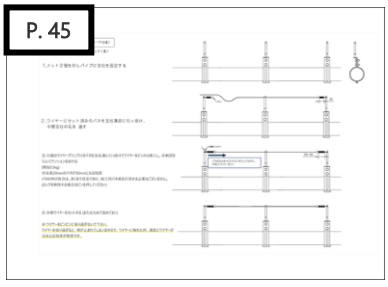
E-1
支柱 UBS-FN
Φ0.8 UBWM、UBWM-B

P. 45



F-1
支柱 UBS-P
Φ1.2 UBW、UBW-B

P. 45



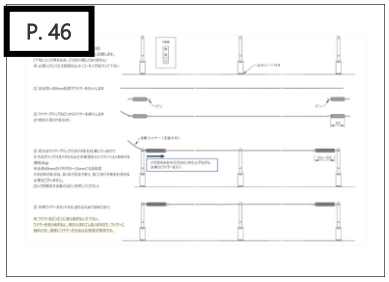
G-1
支柱 UBS-P
Φ0.8 UBWM、UBWM-B

部材構成パターン②

設置条件	取付箇所		ワイヤー線径φ1.2 UBWグリップ	 UBW-Bグリップ	ワイヤー線径φ0.8 UBWMグリップ	 UBWM-Bグリップ
図面等がなく、割付が出来ない。数量明細書しかない	ビス止め (支柱1列)	 支柱 UBS-T0シリーズ	A-2		B-2	
		 支柱 UBS-T0 Bシリーズ				
	ビス止め (支柱2列)	 支柱 UBS-T0 Dシリーズ				
	ビス止め (開口部)	 支柱 UBS-T00	C-2		-	
	フランジ部	 支柱 UBS-FNシリーズ	D-2		E-2	
	丸形パイプ	 支柱 UBS-Pシリーズ	F-2		G-2	

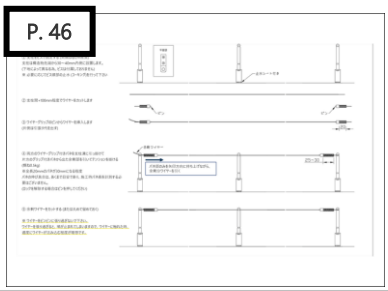
＊ 100mボビン巻きに対して、バネグリップ50個 (最低ロット)としてセット販売、200mボビン巻きに対して、バネグリップ100個 (最低ロット)としてセット販売となります

P. 46



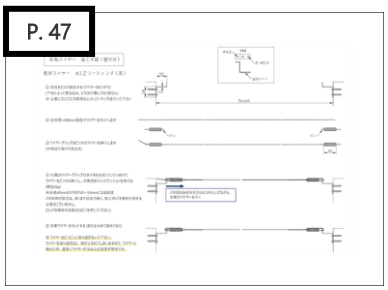
A-2
支柱 UBS-T0、T0-B、T0 DD
Φ1.2 UBWロール＋UBW(B)グリップ

P. 46



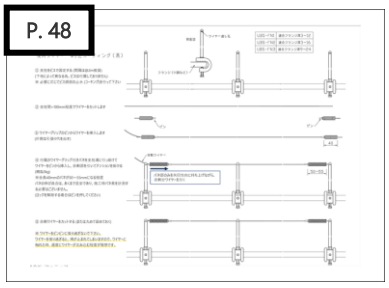
B-2
支柱 UBS-T0、T0-B、T0 DD
Φ0.8 UBWMロール＋UBWM(B)グリップ

P. 47



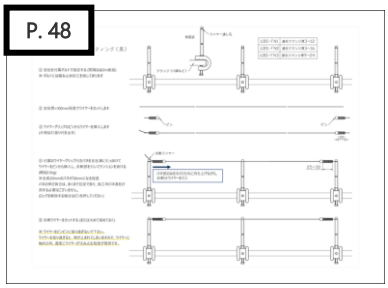
C-2
支柱 UBS-T00
Φ1.2 UBWロール＋UBW(B)グリップ

P. 48



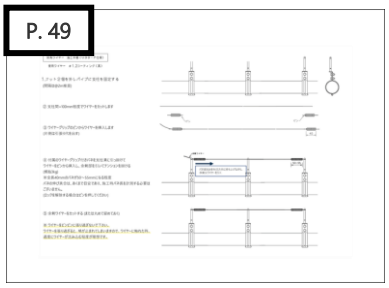
D-2
支柱 UBS-FN
Φ1.2 UBWロール＋UBW(B)グリップ

P. 48



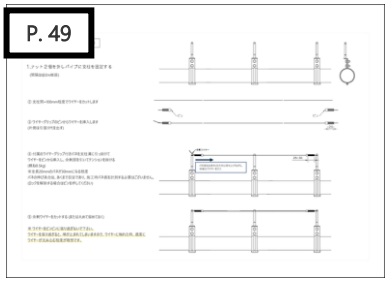
E-2
支柱 UBS-FN
Φ0.8 UBWMロール＋UBWM(B)グリップ

P. 49



F-2
支柱 UBS-P
Φ1.2 UBWロール＋UBW(B)グリップ

P. 49



G-2
支柱 UBS-P
Φ0.8 UBWMロール＋UBWM(B)グリップ

見積依頼用チェックシート

防鳥ワイヤーの設置場所の図面（全体図、設置場所形状等）を共有してください。　図面がない場合、スケッチ、写真等を共有いただければと思います。
基本的には材料のみの御見積になります。工事込みの場合はご確認下さい。

3.

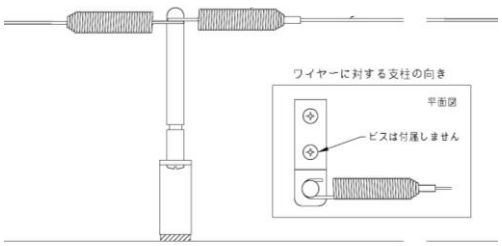
ビス止め可能

H型鋼部

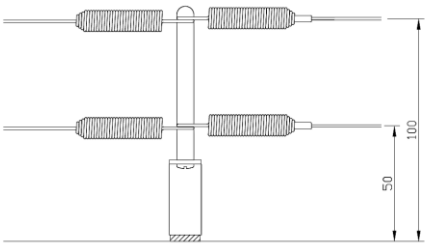
丸形パイプ

6.

1段仕様



2段仕様



チェックリスト

1. 防鳥ワイヤーの設置場所の図面を共有できますか？　☐ 出来ます　☐ 出来ません

2. 図面がない場合、数量明細はございますでしょうか？ ある場合、設置メートル数を教えて下さい。延長として御見積致します。　設置場所：

(_____) m

3. 設置場所の納まりの形状は何になりますか？

☐ 設置場所に支柱ビス止め可能　☐ H型鋼部など　☐ 丸形パイプなど　☐ その他 (_____)

4. H型鋼部に支柱取付の場合、H型鋼部の厚みを教えて下さい

☐ 3～12mm　☐ 3～16mm　☐ 9～24mm　☐ その他 (_____)

5. 丸形パイプに支柱取付の場合、パイプ径を教えて下さい

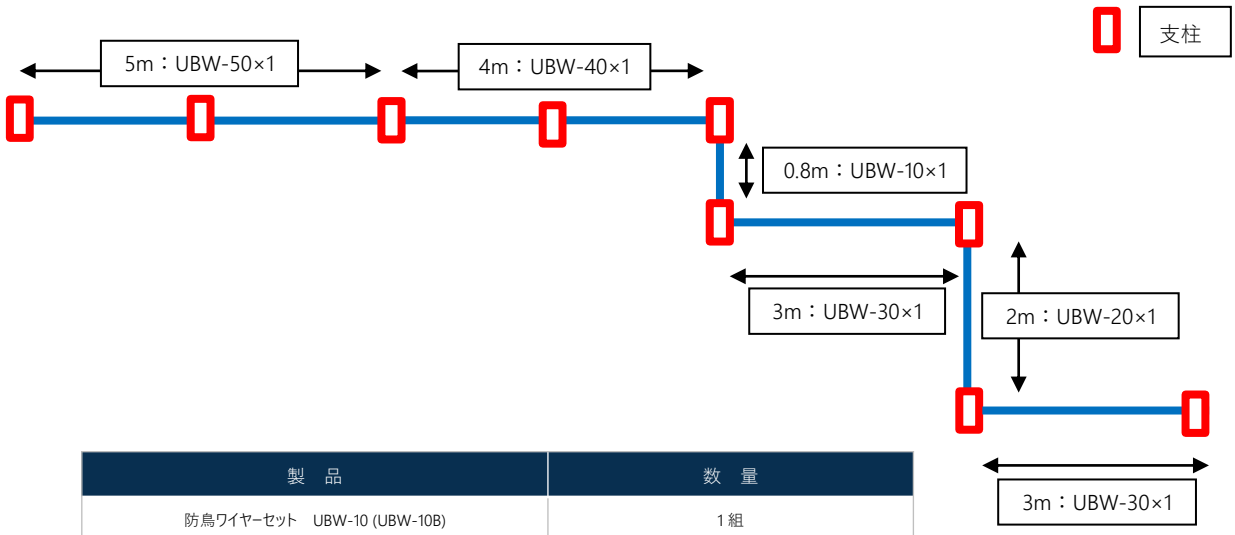
☐ φ27.2mm　☐ φ42.7mm　☐ φ60.5mm　☐ その他 (_____)

6. ワイヤー張りは1段希望ですか、2段希望ですか？ 一般的には1段張りが多いです。　☐ 1段　☐ 2段

納まりパターン例

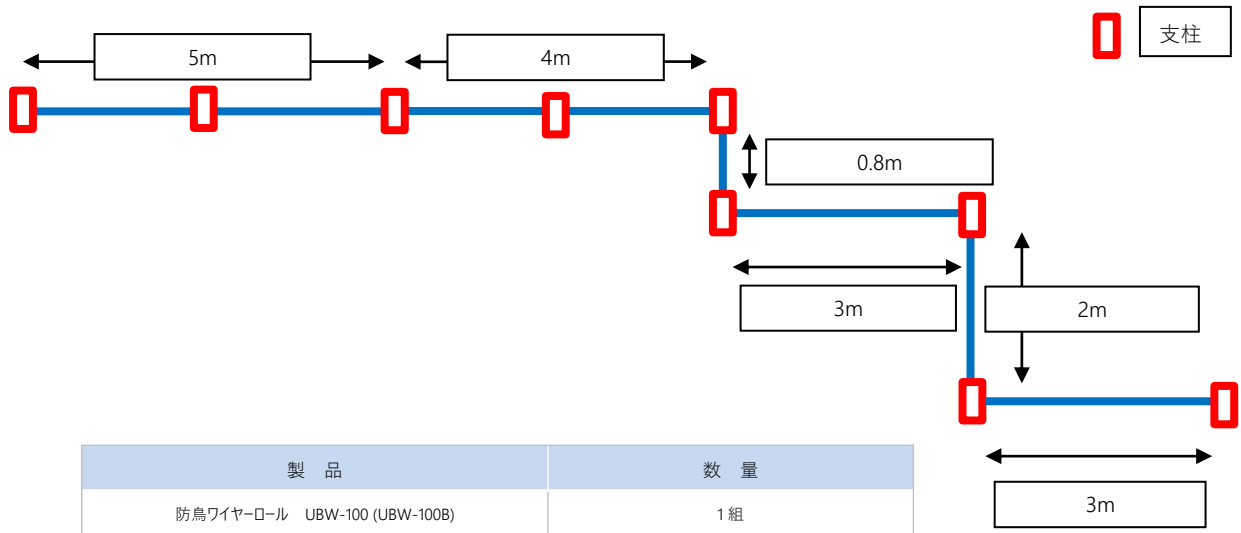
※ ワイヤー1段、支柱1列仕様になります

パターン①：アルティマ防鳥ワイヤーセット (ワイヤー線径φ1.2)



製　品	数　量
防鳥ワイヤーセット　UBW-10 (UBW-10B)	1 組
防鳥ワイヤーセット　UBW-20 (UBW-20B)	1 組
防鳥ワイヤーセット　UBW-30 (UBW-30B)	2 組
防鳥ワイヤーセット　UBW-40 (UBW-40B)	1 組
防鳥ワイヤーセット　UBW-50 (UBW-50B)	1 組
1列配置用支柱　UBS-T01 (UBS-T01 B)	9 本

パターン②：防鳥ワイヤーロール＋グリップ内蔵バネフック (ワイヤー線径φ1.2)



製　品	数　量
防鳥ワイヤーロール　UBW-100 (UBW-100B)	1 組
グリップ内蔵バネフック UBWグリップ (UBW-Bグリップ)	50個
1列配置用支柱　UBS-T01 (UBS-T01 B)	9本

＊ 100mボビン巻きに対して、バネグリップ50個 (最低ロット)としてセット販売、200mボビン巻きに対して、バネグリップ100個 (最低ロット)としてセット販売となります

製品仕様_パターン① (ワイヤーセット)

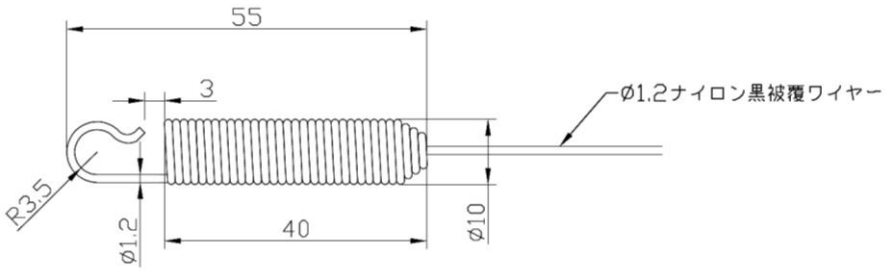
防鳥ワイヤーセット (Uグリップ防鳥ワイヤー＋バネ)_線径φ1.2

UBWシリーズ (ワイヤー線径 φ1.2mm)

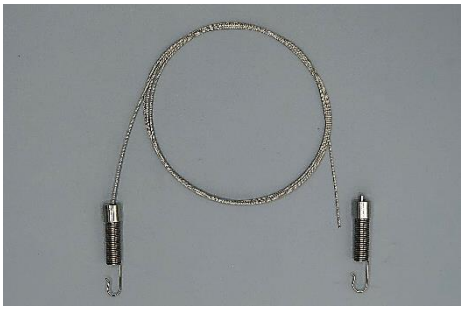
UBW-Bシリーズ (ワイヤー線径 φ1.2mm)

	UBW-10 UBW-10B	UBW-20 UBW-20B	UBW-30 UBW-30B	UBW-40 UBW-40B	UBW-50 UBW-50B
ワイヤー長	L= 1 ,000mm	L=2,000mm	L=3,000mm	L=4,000mm	L=5,000mm
材　質	バネ部：SUS 304、　グリップ部：真鍮、　ワイヤー部：SUS 304（7×7）				
仕上げ	UBWシリーズ：グリップ部：ニッケルメッキ UBW-Bシリーズ：バネ部：黒染め、　グリップ部：黒クロメートメッキ				
ワイヤー線径	コーティングワイヤー　Φ1.2mm				

※ バネ、グリップ、ワイヤーのセットとなります。
※ 付属するワイヤー寸法以内で長さ調整は自由に行なえます。
※ ワイヤーの張り具合の目安は、目視で水平を保つ程度です。
※ 両端のバネを張りすぎないように設置してください。
※ 改良のため、予告なく形状・仕様を変更することがあります。
※ ワイヤーは黒色ナイロンコーティングです



防鳥ワイヤーセット (Uグリップ防鳥ワイヤー＋バネ)_線径φ0.8

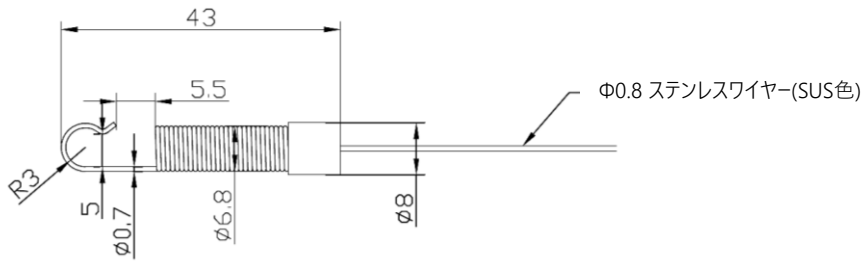


UBWMシリーズ (ワイヤー線径 φ0.8mm)

UBWM-Bシリーズ (ワイヤー線径 φ0.8mm)

	UBWM-10 UBWM-10B	UBWM-20 UBWM-20B	UBWM-30 UBWM-30B	UBWM-40 UBWM-40B
ワイヤー長	L= 1 ,000mm	L=2,000mm	L=3,000mm	L=4,000mm
材　質	バネ部：SUS 304、　グリップ部：真鍮、　ワイヤー部：SUS 304（7×7）			
仕上げ	UBWシリーズ：グリップ部：ニッケルメッキ UBW-Bシリーズ：バネ部：黒染め、　グリップ部：黒クロメートメッキ			
ワイヤー線径	ステンレスワイヤー　Φ0.80mm			

※ バネ、グリップ、ワイヤーのセットとなります。
※ 付属するワイヤー寸法以内で長さ調整は自由に行なえます。
※ ワイヤーの張り具合の目安は、目視で水平を保つ程度です。
※ 両端のバネを張りすぎないように設置してください。
※ 改良のため、予告なく形状・仕様を変更することがあります。
※ ワイヤーはSUS色ステンレスです



製品仕様_パターン② (ワイヤーロール＋グリップバネフック)

アルティマ防鳥ワイヤーロール_線径φ1.2＋ グリップ内蔵バネフック

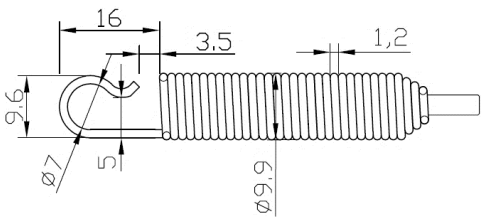
UBWロール (ワイヤー線径 φ1.2mm)

UBWグリップ(φ1.2用)

UBW-Bグリップ(φ1.2用)

	UBW-100	UBW-200	UBWグリップ	UBW-Bグリップ
ワイヤー長	100mロール	200mロール	-	
材　質	SUS 304 (7×7)		バネ：SUS 304、グリップ：真鍮	
仕上げ	-		グリップ：ニッケルメッキ	
ワイヤー線径	UBW：コーティングワイヤーΦ1.2mm		-	

※ 100mボビン巻きに対して、バネグリップ50個 (最低ロット)としてセット販売、 200mボビン巻きに対して、バネグリップ100個 (最低ロット)としてセット販売となります
※ バネグリップは弊社防鳥ワイヤー用のグリップとなります。他社ワイヤーに使用した場合、ワイヤーテンションがかからなかったり、グリップが効かない可能性がございます。
他社ワイヤーを使用されて不具合が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、予めご了承下さい
※ UBW-100、200はワイヤーL=5,000まで、支柱ピッチ@2,000を推奨致します。
※ 付属するワイヤー寸法以内で長さ調整は自由に行なえます。
※ ワイヤーの張り具合の目安は、目視で水平を保つ程度です。
※ 改良のため、予告なく形状・仕様を変更することがあります。
※ ワイヤーはφ1.2は黒色ナイロンコーティングです。



アルティマ防鳥ワイヤーロール_線径φ0.8＋ グリップ内蔵バネフック

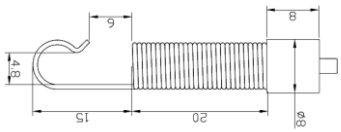
UBWMロール (ワイヤー線径 φ0.8mm)

UBWMグリップ(φ0.8用)

UBWM-Bグリップ(φ0.8用)

	UBW-100	UBW-200	UBWMグリップ	UBWM-Bグリップ
ワイヤー長	100mロール	200mロール	-	
材　質	SUS 304 (7×7)		バネ：SUS 304、グリップ：真鍮	
仕上げ	-		グリップ：ニッケルメッキ	
ワイヤー線径	UBWM：ステンレスワイヤー Φ0.8mm		-	

※ 100mボビン巻きに対して、バネグリップ50個 (最低ロット)としてセット販売、 200mボビン巻きに対して、バネグリップ100個 (最低ロット)としてセット販売となります
※ バネグリップは弊社防鳥ワイヤー用のグリップとなります。他社ワイヤーに使用した場合、ワイヤーテンションがかからなかったり、グリップが効かない可能性がございます。
他社ワイヤーを使用されて不具合が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、予めご了承下さい
※ UBWM-100、200はワイヤーL=4,000、支柱ピッチ@2,000を推奨致します。
※ 付属するワイヤー寸法以内で長さ調整は自由に行なえます。
※ ワイヤーの張り具合の目安は、目視で水平を保つ程度です。
※ 改良のため、予告なく形状・仕様を変更することがあります。
※ ワイヤーはφ0.8はSUS色ステンレスです。



製品仕様_パターン①、②共通

※ 写真はワイヤー2段仕様になります

1列配置用支柱：ビス止め可能 (ワイヤー1段仕様、2段仕様)

UBS-T0シリーズ (ビス止め可能箇所)

UBS-T0 Bシリーズ (ビス止め可能箇所)

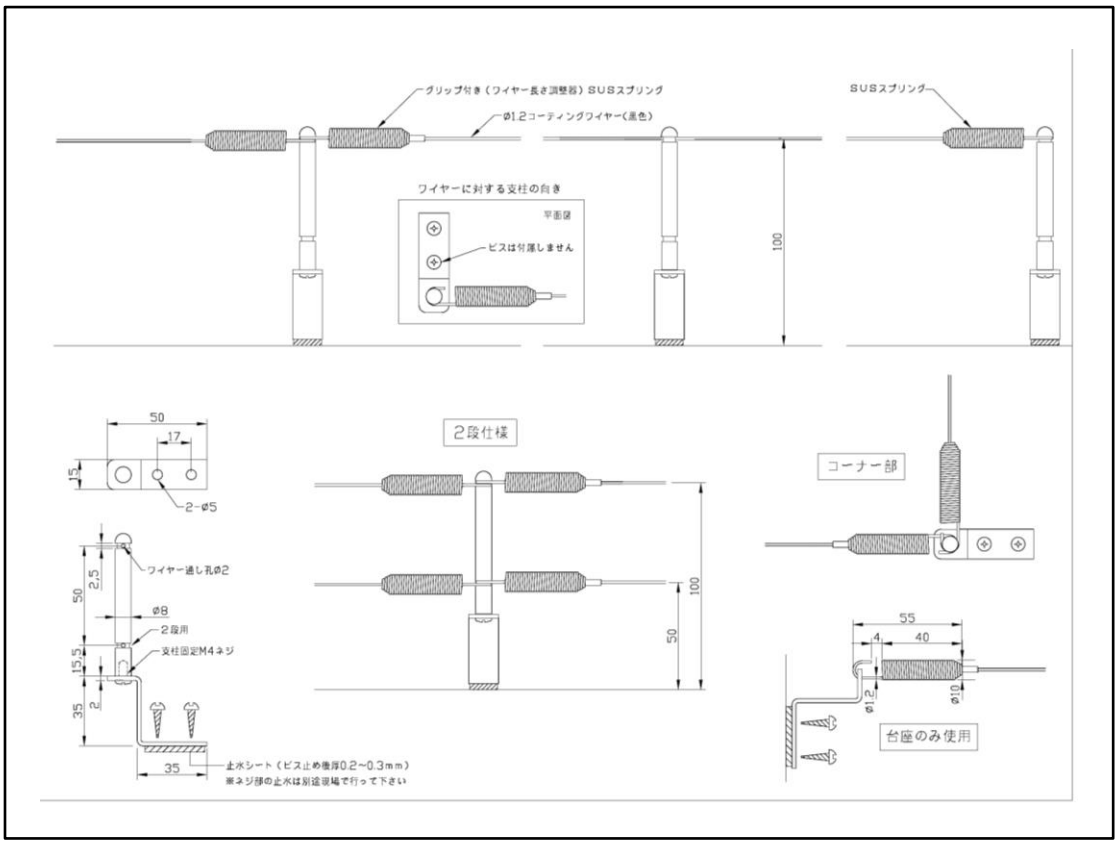
	UBS-T01	UBS-T02	UBS-T01 B	UBS-T02 B
ワイヤー段	1段設置	2段設置	1段設置	2段設置
材　質	SUS 304			
仕上げ	–		黒つや消し塗装	
備　考	台座裏側止水用シーラー付（ネジ部の止水は別途現場で行なって下さい）端部及び中間支柱共通			

※取付ビスは付属していません。取付箇所に合わせて、市販品をご使用ください。
※中間支柱は2,000mmピッチを目安に設置して下さい。
※壁付けの場合は、支柱部を取り外し台座のみでご使用下さい。
※台座と支柱をつなぐビスを緩めることで、支柱のワイヤー通し孔の向きが変更できます。
※防水が必要な場合は、台座取付後ビス部に防水処理をして下さい
※黒塗装が剥がれる可能性がございますが、製品仕様上、問題ございません。
※施工手順書通りに、取り付けて頂ければ塗装は剥がれません。剥がれても支柱(SUS304)なので、錆び付きづらいです。
※ワイヤー引っ掛け部分は、塗装が剥がれやすいですが、製品仕様上、問題ございません。

※支柱(UBS-T0シリーズ、UBS-T0 Bシリーズ）の取付は必ず構造物先端から30～40mm程度内側に施工して下さい。際部への取付が困難な場合は、台座を90度回転させ支柱部を外側にせり出して下さい。

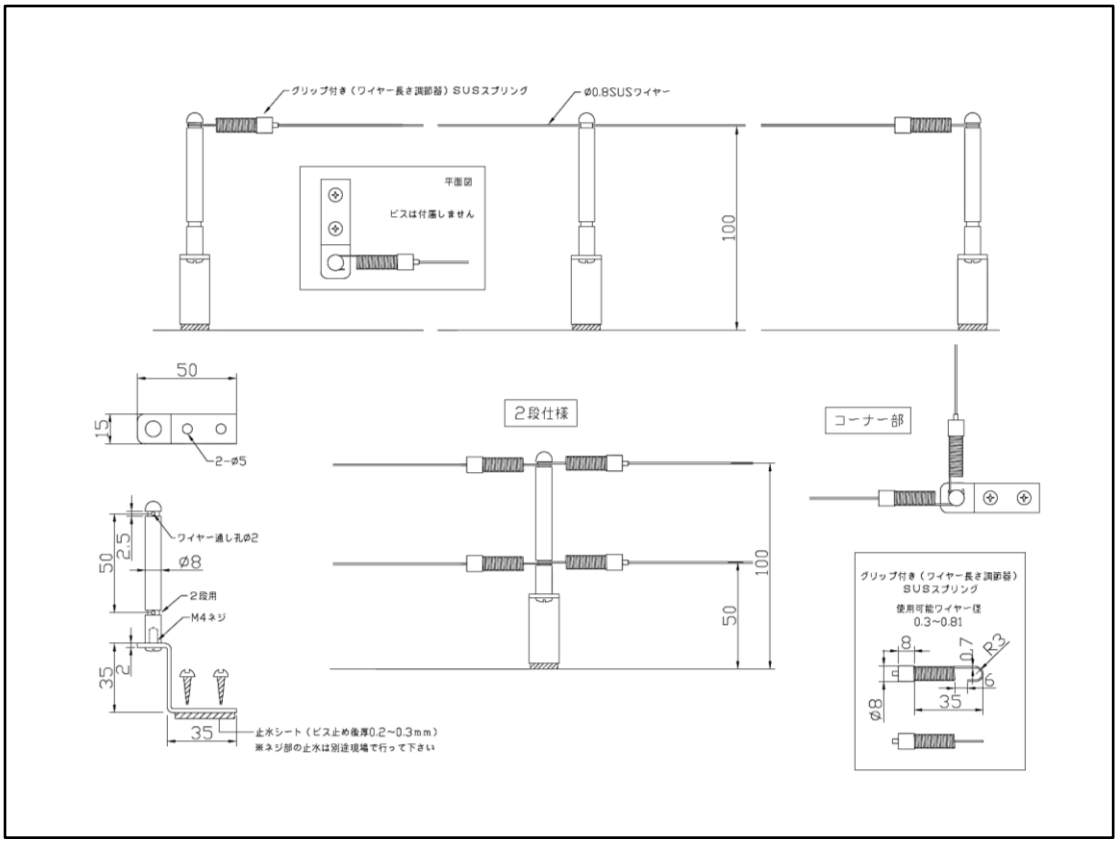
納まり図：UBWシリーズ (φ1.2)

※ 図面はワイヤー2段仕様になります



納まり図：UBWMシリーズ (φ0.8)

※ 図面はワイヤー2段仕様になります



製品仕様_パターン①、②共通

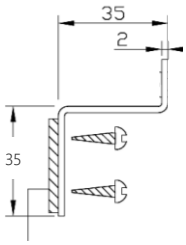
1列配置用支柱：ビス止め可能 (壁付用台座のみ_ワイヤー1段仕様)

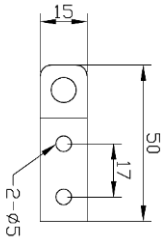
UBS-T00 (壁付け用台座のみ_ビス止め可能箇所)

	UBS-T00【壁付け用台座のみ】
ワイヤー段	1段設置
材　質	SUS 304
仕上げ	–
備　考	台座裏側止水用シーラー付（ネジ部の止水は別途現場で行なって下さい）

※取付ビスは付属していません。取付箇所に合わせて、市販品をご使用ください。
※防水が必要な場合は、台座取付後ビス部に防水処理をして下さい

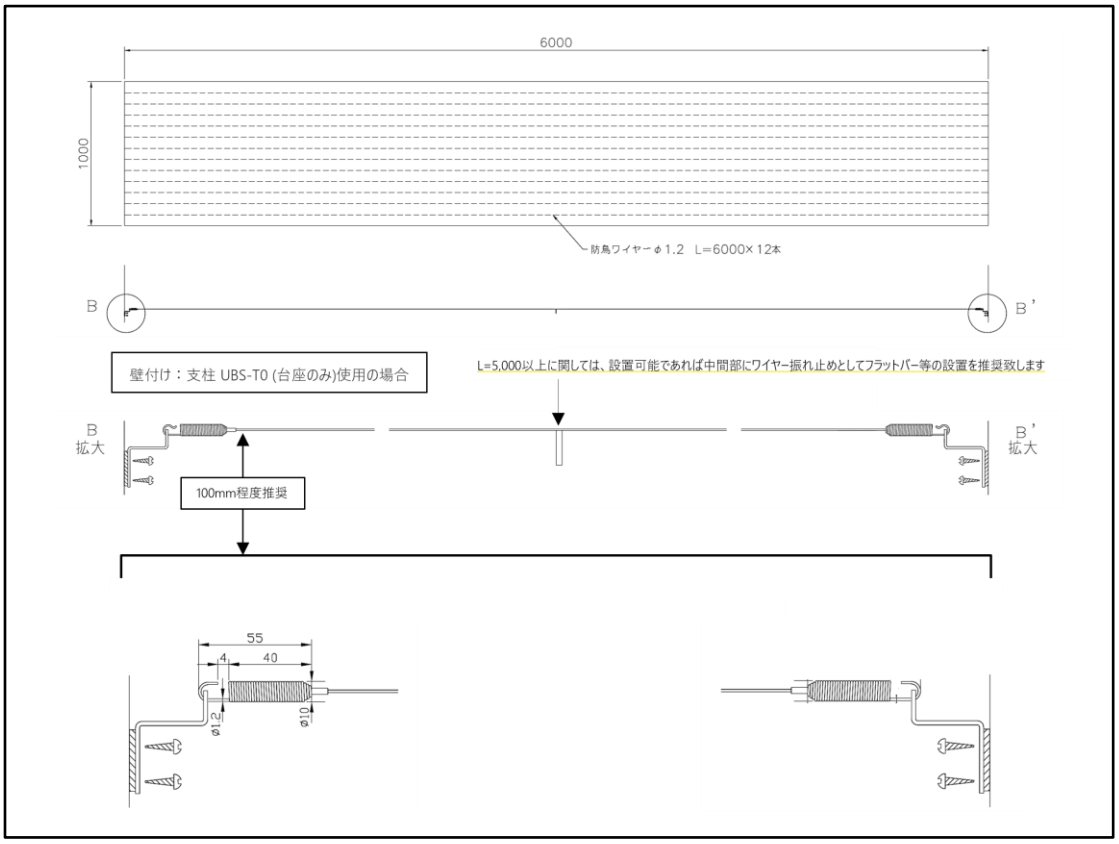
※ 支柱UBS-T00 (壁付け用台座のみ)の取付は構造物上から100mm程度の高さに施工する事をお勧め致します。



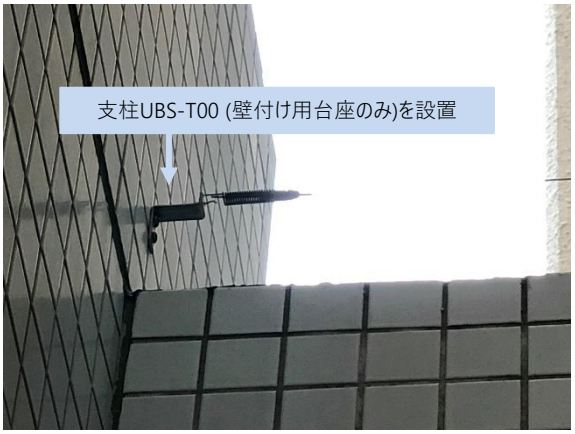


止水シート (ビス止め後厚0.2～0.3mm)
※ ネジ部の止水は別途現場で行って下さい

納まり図：UBWシリーズ (φ1.2)



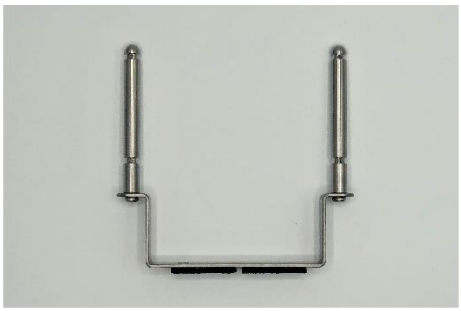
構造物に支柱を取り付ける事は出来ないが、壁付けの取り付けが可能な場合の納まりになります。
納まり例としまして、支柱UBS-T0【壁付け用台座のみ】を取付、台座穴に防鳥ワイヤーセットを取り付けて下さい。
使用する防鳥ワイヤーセットはワイヤー線径φ1.2 UBWシリーズ、UBW-Bシリーズとなります。



製品仕様_パターン①、②共通

※ 写真はワイヤー2段仕様になります

2列配置用支柱：ビス止め可能 (ワイヤー1段仕様、2段仕様)



UBS-T0 Dシリーズ (ビス止め可能箇所)_2列設置用

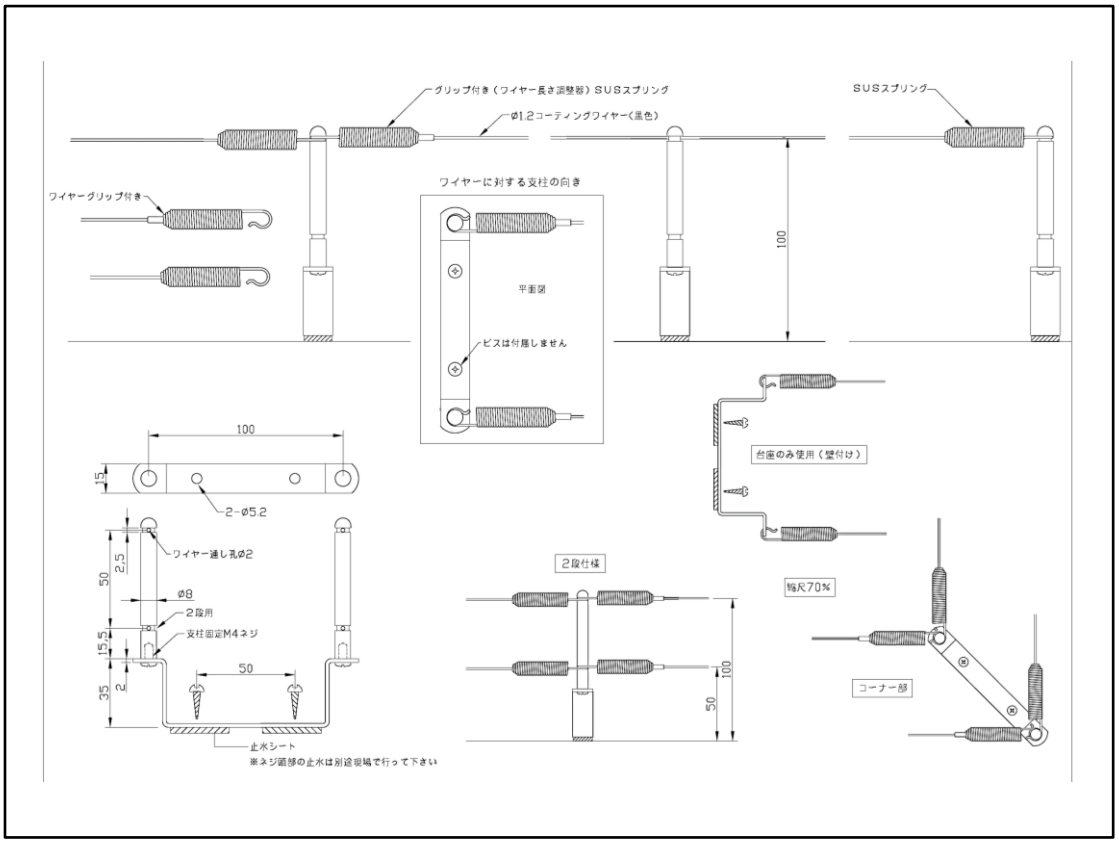
	UBS-T01 D	UBS-T02 D
ワイヤー段	1段設置	2段設置
材　質	SUS 304	
備　考	台座裏側止水用シーラー付（ネジ部の止水は別途現場で行なって下さい）端部及び中間支柱共通	

※取付ビスは付属していません。取付箇所に合わせて、市販品をご使用ください。
※中間支柱は2,000mmピッチを目安に設置して下さい。
※壁付けの場合は、支柱部を取り外し台座のみでご使用下さい。
※台座と支柱をつなぐビスを緩めることで、支柱のワイヤー通し孔の向きが変更できます。
※防水が必要な場合は、台座取付後ビス部に防水処理をして下さい

※ 支柱のの取付は必ず構造物先端から30～40mm程度内側に施工して下さい。際部への取付が困難な場合は、台座を90度回転させ支柱部を外側にせり出して下さい。

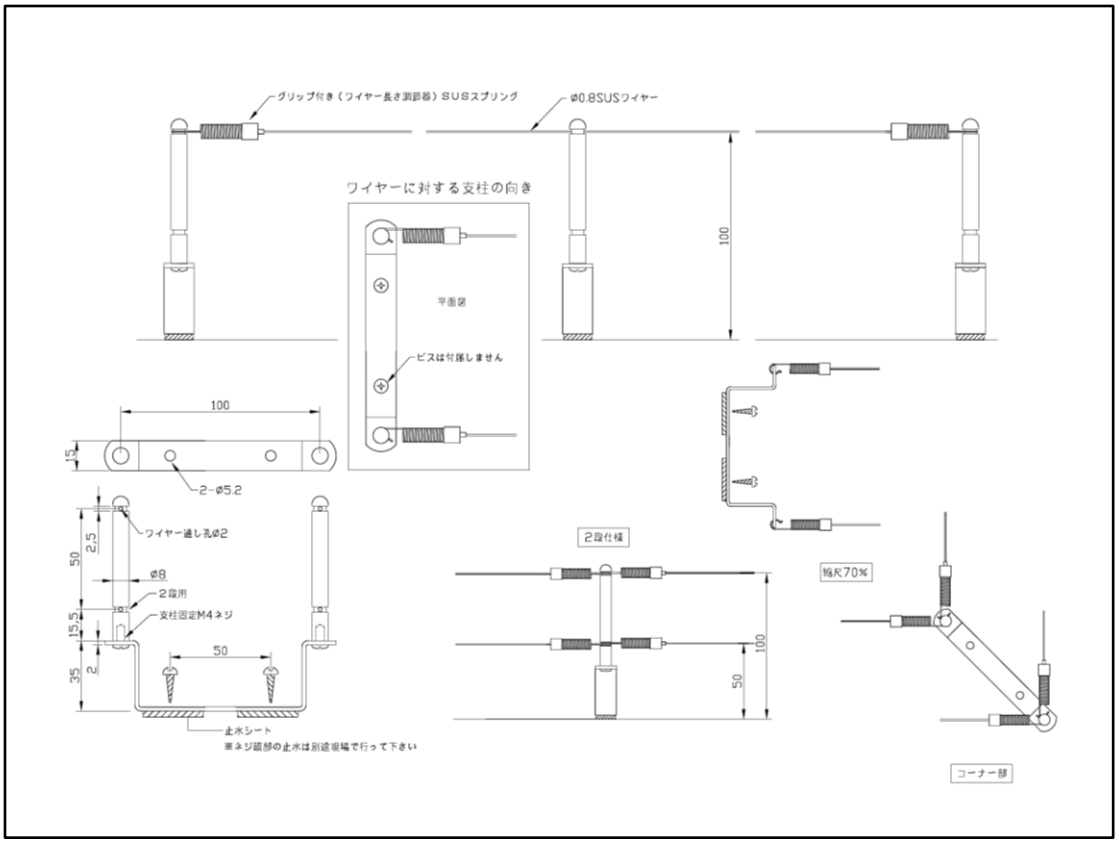
納まり図：UBWシリーズ (φ1.2)

※ 図面はワイヤー2段仕様になります



納まり図：UBWMシリーズ (φ0.8)

※ 図面はワイヤー2段仕様になります



製品仕様_パターン①、②共通

※ 写真はワイヤー2段仕様になります

一般形鋼用フランジ部専用支柱（特許出願済み）※制震ダンパーを用いた制震工法に対応

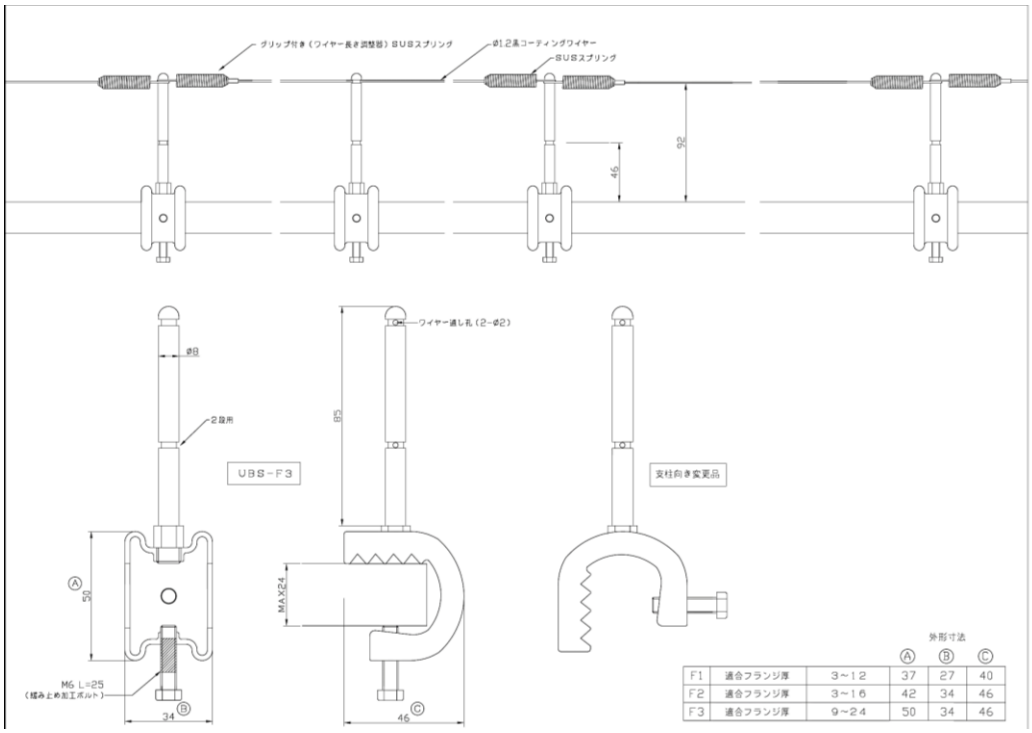
UBS-FNシリーズ (一般形鋼用フランジ部専用支柱)

	UBS-FN1-1	UBS-FN1-2	UBS-FN2-1	UBS-FN2-2	UBS-FN3-1	UBS-FN3-2
ワイヤー段	1段設置	2段設置	1段設置	2段設置	1段設置	2段設置
適合フランジ厚	3～12mm		3～16mm		9～24mm	
材　質	SUS304（支柱部）、　スチール (台座部)					
仕上げ	溶融亜鉛メッキ					
付　属	M6　L=25mm（振動に対応／緩み止め加工ボルト付）					
備　考	端部及び中間支柱共通塗装、その他仕上げ等は対応させていただきます。					

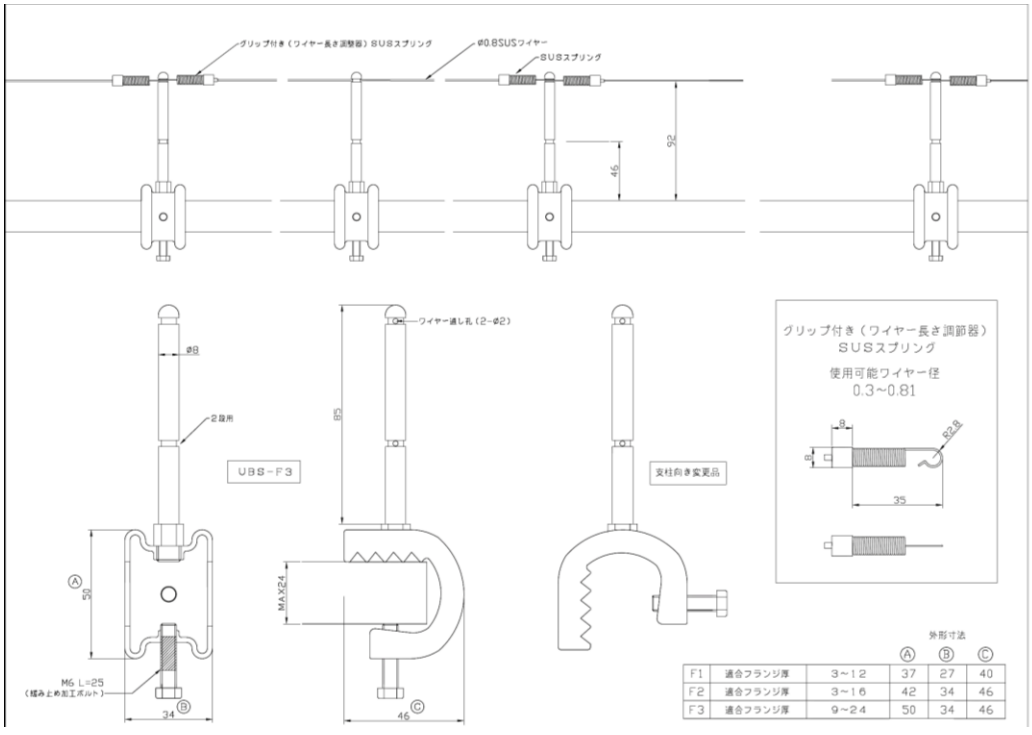
※緩み止め加工ボルトを付属していますが、取付の際はしっかりとボルトを締めて下さい。

※中間支柱は2,000mmピッチを目安に設置して下さい。

納まり図：UBWシリーズ (φ1.2)　※ 図面はワイヤー2段仕様になります



納まり図：UBWMシリーズ (φ0.8)　※ 図面はワイヤー2段仕様になります



製品仕様_パターン①、②共通

※ 写真はワイヤー2段仕様になります

丸パイプ型専用支柱

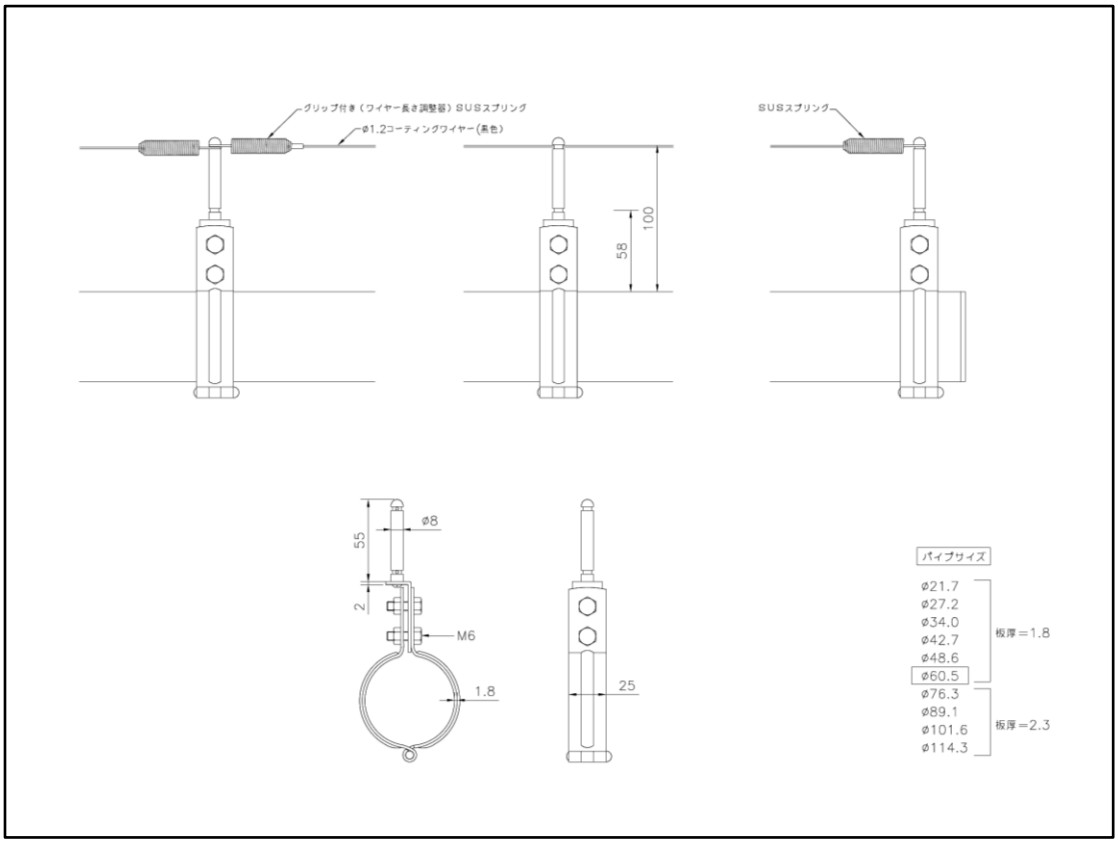
UBS-Pシリーズ (丸形パイプ専用支柱)

	UBS-P1-1	UBS-P1-2	UBS-P2-1	UBS-P2-2	UBS-P3-1	UBS-P3-2
ワイヤー段	1段設置	2段設置	1段設置	2段設置	1段設置	2段設置
適合パイプサイズ	Φ27.2mm		Φ42.7mm		Φ60.5mm	
材　質	SUS304（支柱部）、　鉄・溶融亜鉛ﾒｯｷ(金具部)					
仕上げ	溶融亜鉛メッキ					
付　属	M6ボルト×2					
備　考	端部及び中間支柱共通塗装、その他仕上げ等は対応させていただきます。					

※金具部もステンレス対応し、仕上げもステンレス化が可能です。別途御見積となります。
※中間支柱は2,000mmピッチを目安に設置して下さい。

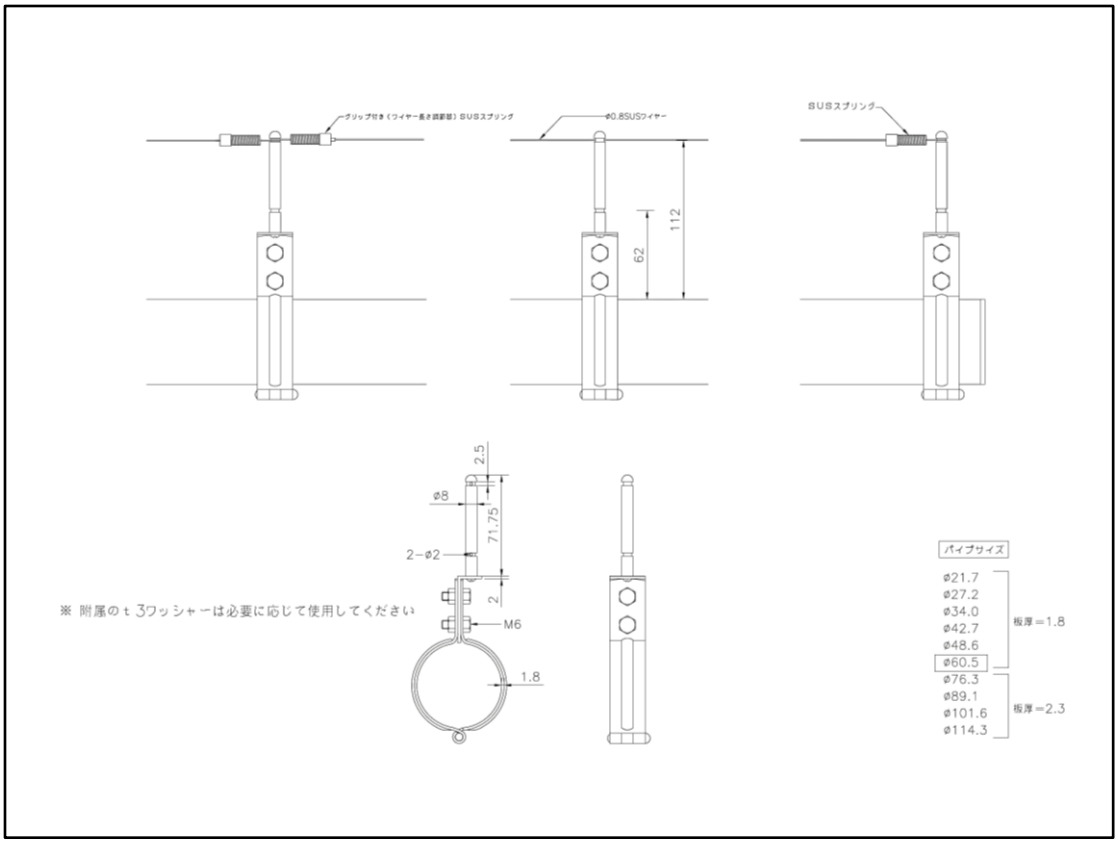
納まり図：UBWシリーズ (φ1.2)

※ 図面はワイヤー2段仕様になります



納まり図：UBWMシリーズ (φ0.8)

※ 図面はワイヤー2段仕様になります



主な納入実績

※ 一部抜粋した実績になります

都営住宅：使用現場			UR都市機構：使用現場
新田一丁目アパート	熊川住宅	江北一丁目アパート	アートヒル高根台
新宿戸山住宅	南田中アパート	鹿浜アパート	荻窪団地
トミンハイム小金井仲町	若林四丁目アパート	羽田アパート	公団花見川団地
保木間アパート	文花一丁目アパート	前野町４丁目アパート	フレール西新井中央公園
滝野川三丁目アパート	塩浜四丁目アパート	足立中央本町4丁目アパート	北坂戸団地
多摩川住宅	北砂一丁目アパート	砂１丁目第二アパート	小平団地
東砂二丁目アパート	西大久保アパート	前野町1丁目アパート	パークサイド石神井
八王子南大矢アパート	下谷一丁目アパート	王子本町第２アパート	成田ニュータウン諏訪
新河岸一丁目アパート	江古田住宅	南品川アパート	アーベインルネス梅光園
東雲一丁目アパート	立川富士見町 六丁目アパート	青柳南アパート１号棟	多摩ニュータウン諏訪
南砂三丁目アパート	坂下一丁目アパート	昭島アパート	飯島団地
青戸三丁目アパート	森下三丁目アパート	日野新井アパート	パークサイド鎌ヶ谷
狛江アパート	東日暮里一丁目アパート	田無本町4丁目アパート	芝山団地
霞台第一住宅	小松川二丁目アパート	赤羽西五丁目アパート	片山公園団
神谷三丁目アパート	赤羽西六丁目アパート		

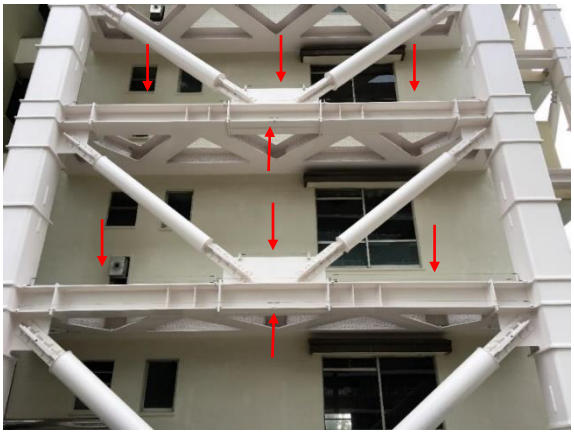
他多数

※ 一部抜粋した実績になります

駅舎関係：使用現場		その他：使用現場	
JR駒込駅	JR東中神駅	慶応大学 日吉校舎	照連寺
京成日暮里駅	JR川崎駅北口	JRA函館競馬場	ザ・パークハウス東陽町
JR武蔵小杉駅	総持寺駅	豊洲小学校	国立国際医療研究センター
川越豊洲原駅	JR横浜駅東口	埼玉県本庁舎	JAぎふ岐南支店
JR御徒町駅	JR岐阜羽島駅	新阪急大井ビル	獨協医科大学
JR前橋駅	センター南駅	NIPPO本社ビル	筑波大学医学系学系棟
JR南多摩駅	阪神甲子園駅	三菱UFJ銀行八千代支店	JR松本社員寮
JR土浦駅西口広場	JR浅草橋駅	特別養護老人ホーム 湖北水鳥の里	みずほ銀行吉祥寺支店
JR高崎駅北口	JR茅野駅	淀橋市場	日本梱包運輸倉庫
JR富山駅南口広場	JR谷山駅	新宿御苑大温室	東京国税局
新田辺駅	JR熱海駅	飛騨信用組合本店	スターバックス原宿店
JR長野新駅ビル	JR津田沼駅	ホテルオークラ	多摩美術大学
		野村不動産 天王洲ビル	赤城乳業本社
		熊本大学 熊本国際先端研究	住友不動産麹町 ファーストビル
		北区役所	千葉そごう スターバックス
		ホテルシーサイドオオツカ 露天風呂	アトレ川崎
		大新田公園球場	BITO AKIBAビル

他多数

施工事例



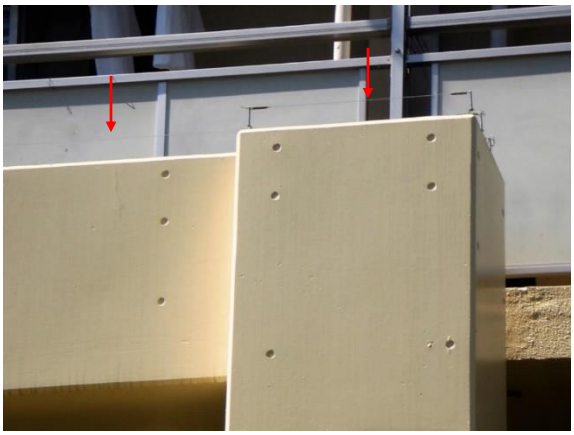
多摩ニュータウン (H鋼タイプ)

池袋ラシーヌ

※ 防鳥ワイヤーを設置している箇所に、鳩は止まっていない

京成日暮里駅

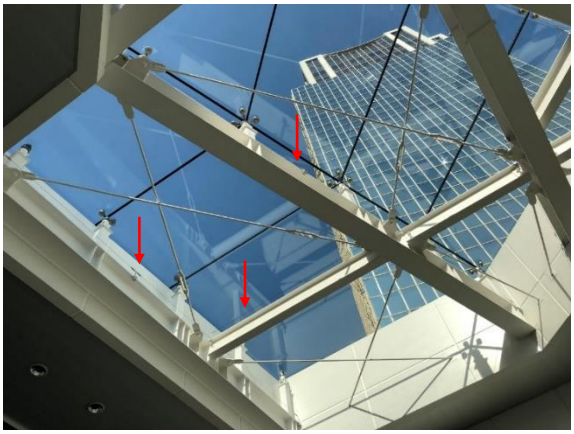
従来の駅舎は剣山型やネットが多かったが、動物愛護や見た目の環境配慮からワイヤーの採用が増えている。



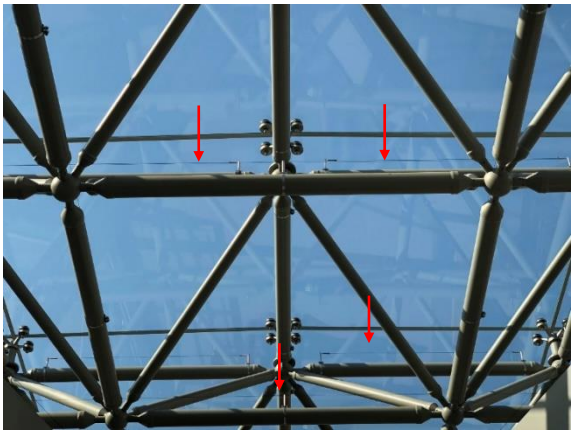
都営住宅 耐震改修工事 (コンクリート打ちタイプ)

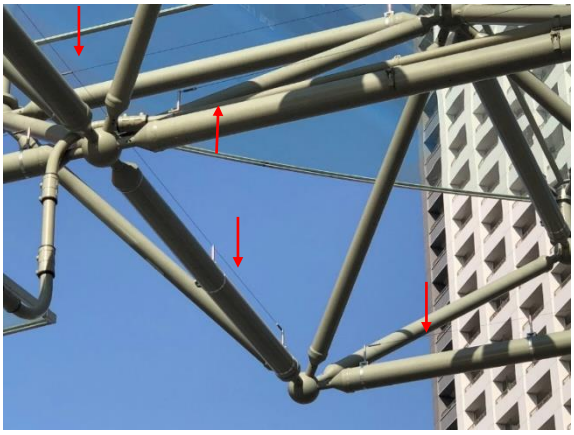
都営住宅の耐震改修工事では、防鳥ワイヤーが設計仕様で指定される。取付躯体に応じて、専用支柱を選択する。

JR川崎駅北口



JR川崎駅北口 (クランプタイプ FNシリーズ使用)





JR川崎駅北口 (丸パイプに取付)

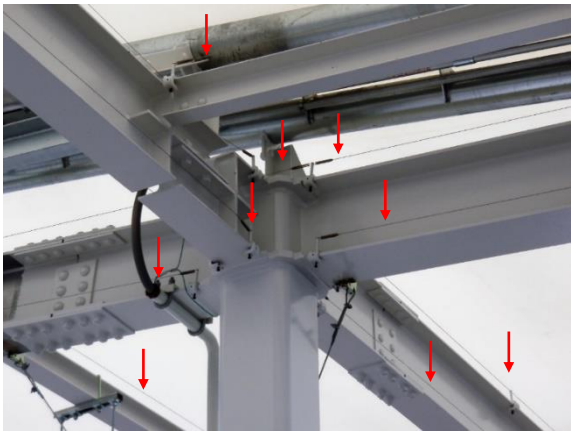
JR御徒町駅

JR池袋駅連絡口

UR都市機構リバーピア吾妻橋 ライフタワー

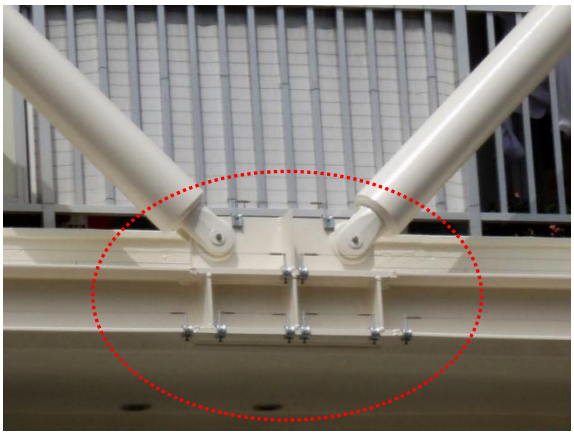
店舗

JR中央線 竜王駅



JR横須賀線武蔵小杉駅

フランジ部H鋼と同色に塗装



都営住宅　耐震改修工事　制震ダンパーによる制振工法のH後部取付

都営住宅　耐震改修工事　制震ダンパーによる制振工法のH後部取付

マンション屋上パラペット

マンション開口庇部

埼玉県本庁舎耐震改修工事

JR津田沼駅

BiTO AKIBA

マンション

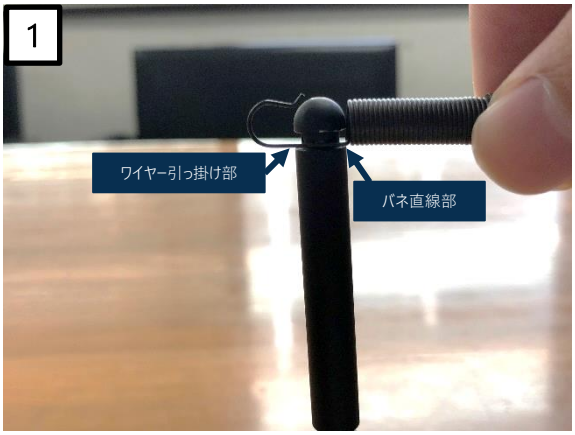
淀橋市場

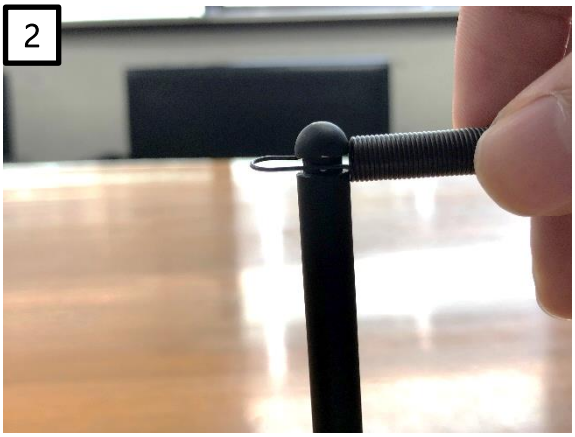
マンション

アワーズイン阪急

フック部取付方法 (本体 UBW-B、UBWM-B×支柱 UBS-T0 B)

※支柱先端のワイヤー引っ掛け部分にワイヤー本体両端部のフックを取り付ける方法になります





① 支柱先端のワイヤー引っ掛け部にワイヤー本体のフック直線部を写真の様に押し当てます。

② ワイヤー本体のフック部をそのまま反転させて、支柱本体のワイヤー引っ掛け部にはめます。

③ 支柱先端のワイヤー引っ掛け部にはまったフック部を引っ張り方向へ強く引き寄せます。この時、ワイヤー引っ掛け部にフックがしっかりと引っ掛かっている事を確認して下さい。

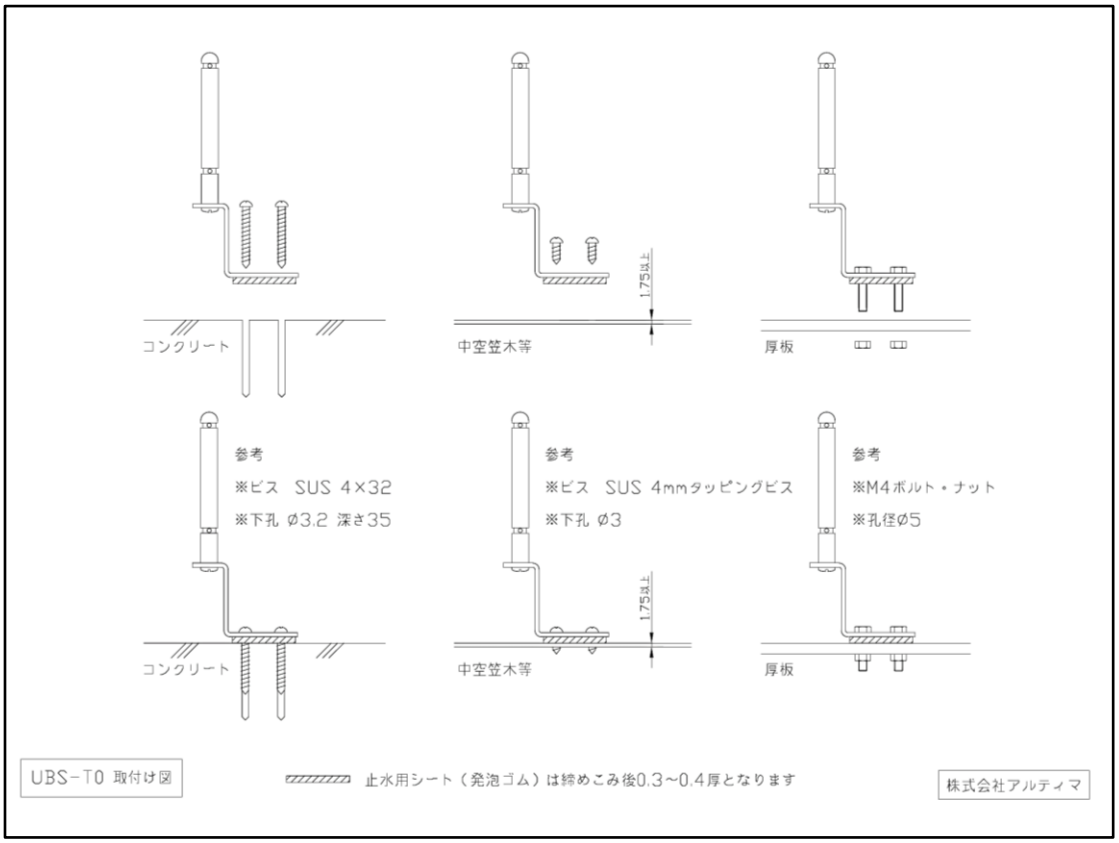
注意事項

※支柱本体は黒塗装の為、強くこすると塗装部が剥がれる可能性がございますが、製品仕様上、問題ございません。

※施工手順書通りに、取り付けて頂ければ塗装は剥がれません。万が一、塗装が剥がれても支柱本体の材質ステンレスなので、錆び付きづらいです。

※ワイヤー引っ掛け部分は、塗装が剥がれやすいですが、製品仕様上、問題ございません。

支柱 UBS-T0、UBS-T0 B、UBS-T0 D 取付図



ビス止め用支柱 UBS-T0、UBS-T0 B、UBS-T0 Dを出荷する際、取付ビスは付属しておりません。

取り付ける材質によって使用するビスが異なるからです。

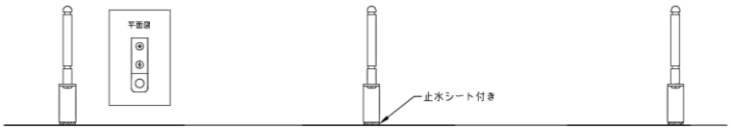
取付場所によるビス、穴あけ参考になります。

- コンクリートの場合：ビス SUS 4×32、下孔 φ3.2　深さ 35
- 中空笠木等の場合：ビス SUS 4mmタッピングビス、下孔 φ3.0
- 厚板の場合：M4ボルト･ナット、孔径 φ5.0

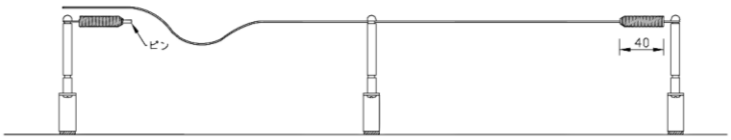
施工手順書_パターン① (ワイヤーセット)

A-1. UBW、UBW-B (φ1.2) × 支柱 UBS-T0、UBS-T0 B、UBS-T0 D

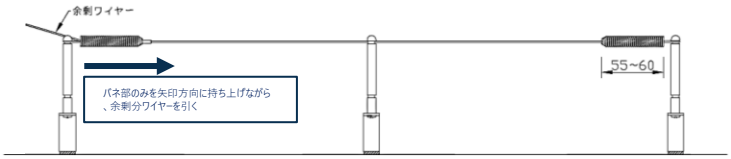
① 支柱をビスで固定する (間隔は@2m推奨)
支柱は構造物先端から30～40mm内側に設置します。
(下地によって異なる為、ビスは付属しておりません)
※ 必要に応じてビス頭部の止水 (コーキング)を行って下さい



② ワイヤーにセット済みのパネを支柱溝部に引っ掛け、中間支柱の孔を通す。

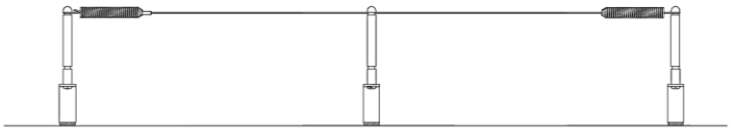


③ 付属のワイヤーグリップ付きパネを支柱溝に引っ掛けて
ワイヤーをピンから挿入し、余剰部を引いてテンションを掛ける
(概ね3kg)
※全長40mmのパネが50～55mmになる程度
パネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時パネ長を計測する必要はございません。
(ロックを解除する場合はピンを押してください)



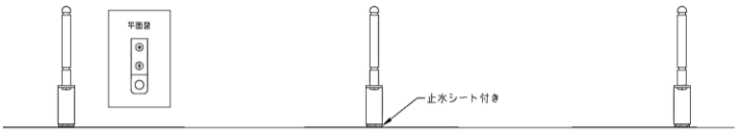
④ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

※ ワイヤーをピンピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれてしまいますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。

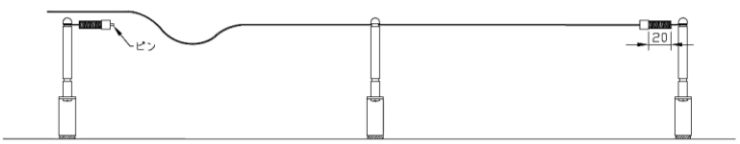


B-1. UBWM、UBWM-B (φ0.8) × 支柱 UBS-T0、UBS-T0 B、UBS-T0 D

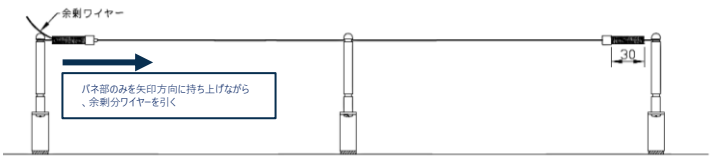
① 支柱をビスで固定する (間隔は@2m推奨)
支柱は構造物先端から30～40mm内側に設置します。
(下地によって異なる為、ビスは付属しておりません)
※ 必要に応じてビス頭部の止水 (コーキング)を行って下さい



② ワイヤーにセット済みのパネを支柱溝部に引っ掛け、中間支柱の孔を通す。

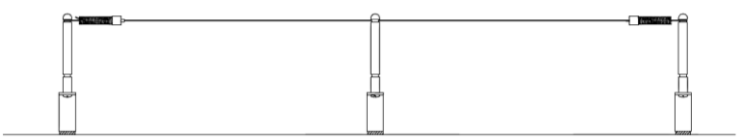


③ 付属のワイヤーグリップ付きパネを支柱溝に引っ掛けて
ワイヤーをピンから挿入し、余剰部を引いてテンションを掛ける
(概ね0.5kg)
※全長20mmのパネが30mmになる程度
パネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時パネ長を計測する必要はございません。
(ロックを解除する場合はピンを押してください)



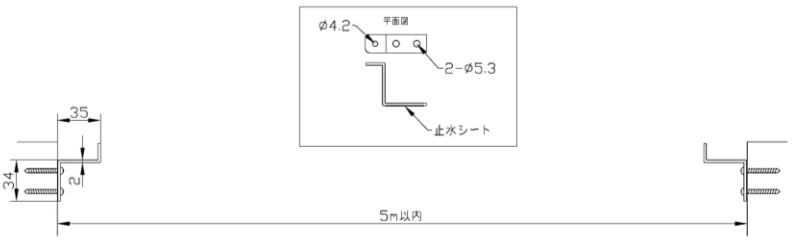
④ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

※ ワイヤーをピンピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれてしまいますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。



C-1. UBW、UBW-B (φ1.2) × 支柱 UBS-T00 (壁付け用台座のみ)

① 支柱をビスで固定する (ワイヤーのピッチで)
(下地によって異なる為、ビスは付属しておりません)
※ 必要に応じてビス頭部の止水 (コーキング)を行って下さい



② ワイヤーにセット済みのバネを支柱穴に引っ掛ける

③ 付属のワイヤーグリップ付きバネを支柱穴に引っ掛けて
ワイヤーをピンから挿入し、余剰部を引いてテンションを掛ける
(概ね3kg)
※全長40mmのバネが50～55mmになる程度
バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計測する必要はございません。
(ロックを解除する場合はピンを押してください)

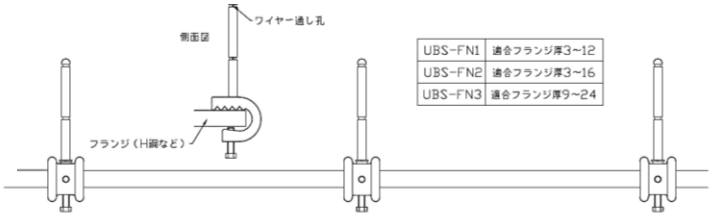
④ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

※ ワイヤーをピンピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれてしまいますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。

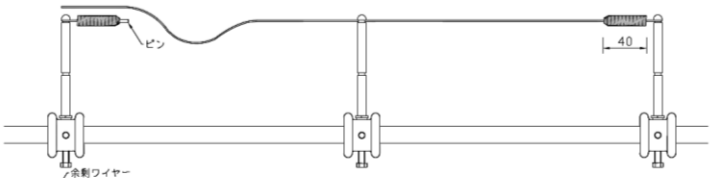
施工手順書_パターン① (ワイヤーセット)

D-1. UBW、UBW-B (φ1.2) × 支柱 UBS-FN (フランジ)

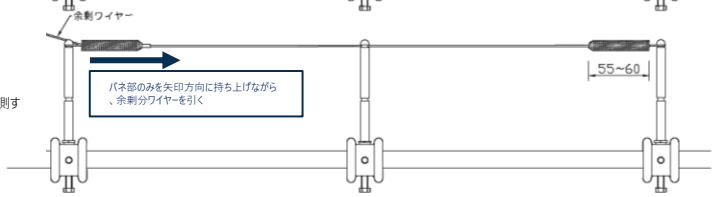
① 支柱をビスで固定する (間隔は@2m推奨)
(下地によって異なる為、ビスは付属しておりません)
※ 必要に応じてビス頭部の止水 (コーキング)を行って下さい



② ワイヤーにセット済みのバネを支柱溝部に引っ掛け、中間支柱の孔を通す。

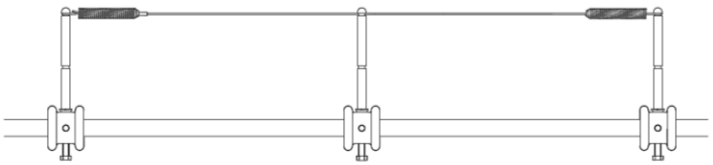


③ 付属のワイヤーグリップ付きバネを支柱溝に引っ掛けて
ワイヤーをピンから挿入し、余剰部を引いてテンションを掛ける
(概ね3kg)
※全長40mmのバネが50～55mmになる程度
バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計測する必要はございません。
(ロックを解除する場合はピンを押してください)



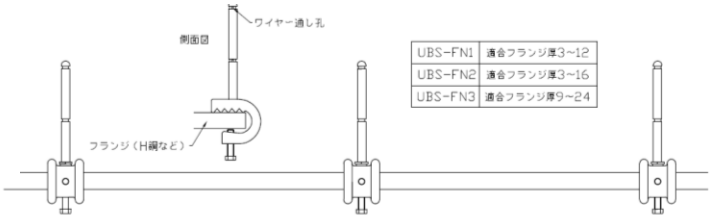
④ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

※ ワイヤーをピンピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれてしまいますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。

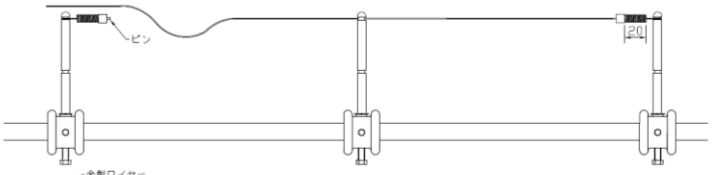


E-1. UBWM、UBWM-B (φ0.8) × 支柱 UBS-FN (フランジ)

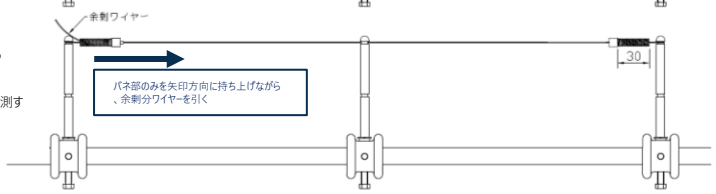
① 支柱を付属ボルトで固定する (間隔は@2m推奨)
※ ボルトには緩み止め加工を施してあります



② ワイヤーにセット済みのバネを支柱溝部に引っ掛け、中間支柱の孔を通す。

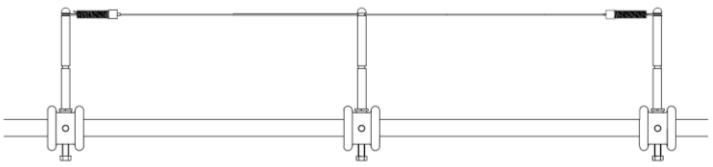


③ 付属のワイヤーグリップ付きバネを支柱溝に引っ掛けて
ワイヤーをピンから挿入し、余剰部を引いてテンションを掛ける
(概ね0.5kg)
※全長20mmのバネが30mmになる程度
バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計測する必要はございません。
(ロックを解除する場合はピンを押してください)



④ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

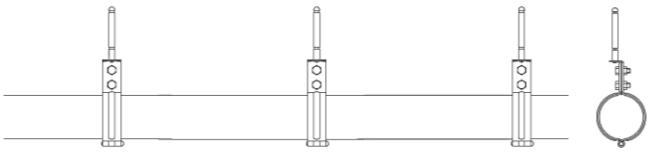
※ ワイヤーをピンピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれてしまいますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。



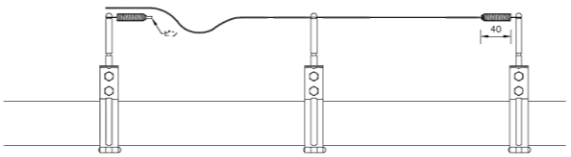
F-1. UBW、UBW-B (φ1.2) × 支柱 UBS-P (パイプ)

1.ナット２個を外しパイプに支柱を固定する

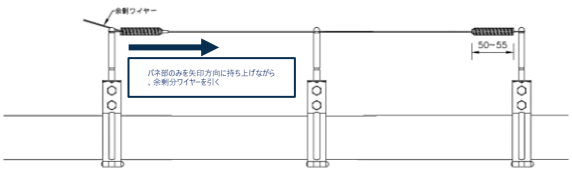
(間隔は@2m推奨)



2.ワイヤーにセット済みのバネを支柱溝部に引っ掛け、
中間支柱の孔を 通す

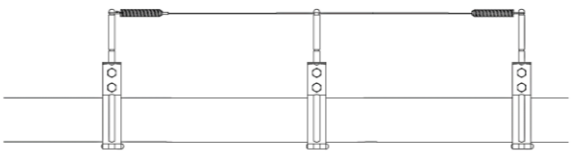


③ 付属のワイヤーグリップ付きバネを支柱溝に引っ掛けて
ワイヤーをピンから挿入し、余剰部を引いてテンションを掛ける
(概ね3kg)
※全長40mmのバネが50～55mmになる程度
バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計測する必要はございません。
(ロックを解除する場合はピンを押してください)



④ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

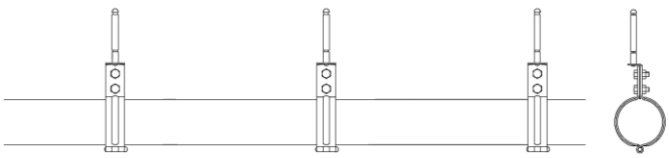
※ ワイヤーをピンピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれてしまいますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。



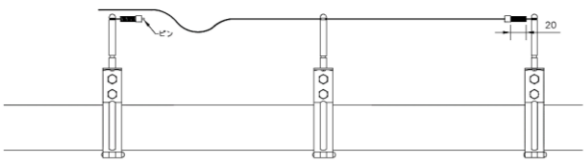
G-1. UBWM、UBWM-B (φ0.8) × 支柱 UBS-P (パイプ)

1.ナット２個を外しパイプに支柱を固定する

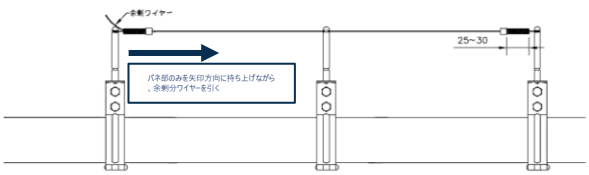
(間隔は@2m推奨)



2.ワイヤーにセット済みのバネを支柱溝部に引っ掛け、
中間支柱の孔を 通す

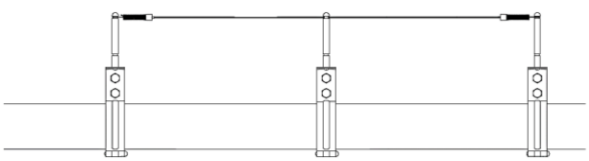


③ 付属のワイヤーグリップ付きバネを支柱溝に引っ掛けて
ワイヤーをピンから挿入し、余剰部を引いてテンションを掛ける
(概ね0.5kg)
※全長20mmのバネが30mmになる程度
バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計測する必要はございません。
(ロックを解除する場合はピンを押してください)



④ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

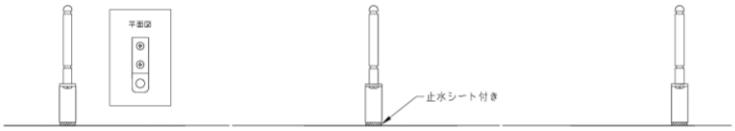
※ ワイヤーをピンピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれてしまいますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。



施工手順書_パターン② (ワイヤーロール＋グリップバネフック)

A-2. UBWロール、UBW-Bロール (φ1.2) × バネグリップ × 支柱 UBS-T0、UBS-T0 B、UBS-T0 D

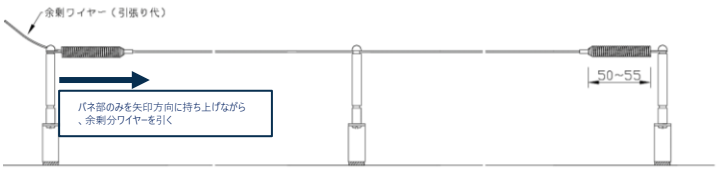
① 支柱をビスで固定する (間隔は@2m推奨)
支柱は構造物先端から30～40mm内側に設置します。
(下地によって異なる為、ビスは付属しておりません)
※ 必要に応じてビス頭部の止水 (コーキング)を行って下さい



② 支柱間+100mm程度でワイヤーをカットします

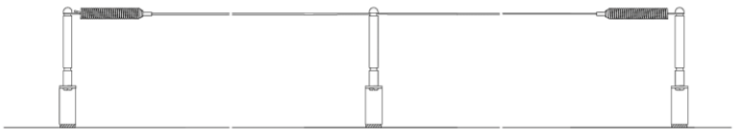
③ ワイヤーグリップのピンからワイヤーを挿入します
(片側は引張り代を出す)

④ 両方のワイヤーグリップ付きバネを支柱溝に引っ掛けて
片方のグリップ付きバネから出た余剰部を引いてテンションを掛ける
(概ね3kg)
※全長40mmのバネが50～55mmになる程度
バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計測する必要はございません。
(ロックを解除する場合はピンを押してください)



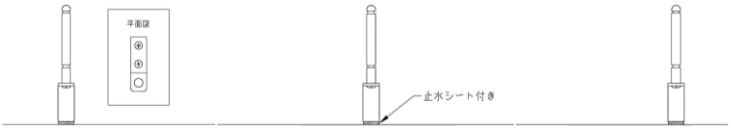
⑤ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

※ ワイヤーをピンピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれてしまいますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。



B-2. UBWMロール、UBWM-Bロール (φ0.8) × バネグリップ × 支柱 UBS-T0、UBS-T0 B、UBS-T0 D

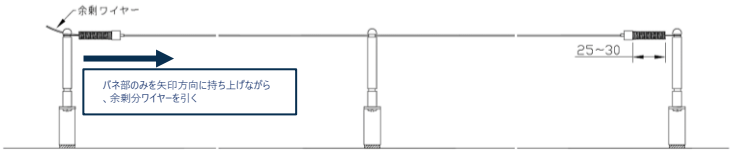
① 支柱をビスで固定する (間隔は@2m推奨)
支柱は構造物先端から30～40mm内側に設置します。
(下地によって異なる為、ビスは付属しておりません)
※ 必要に応じてビス頭部の止水 (コーキング)を行って下さい



② 支柱間+100mm程度でワイヤーをカットします

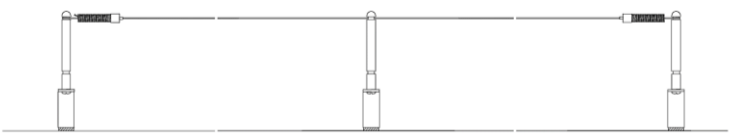
③ ワイヤーグリップのピンからワイヤーを挿入します
(片側は引張り代を出す)

④ 両方のワイヤーグリップ付きバネを支柱溝に引っ掛けて
片方のグリップ付きバネから出た余剰部を引いてテンションを掛ける (概ね0.5kg)
※全長20mmのバネが30mmになる程度
バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計測する必要はございません。
(ロックを解除する場合はピンを押してください)



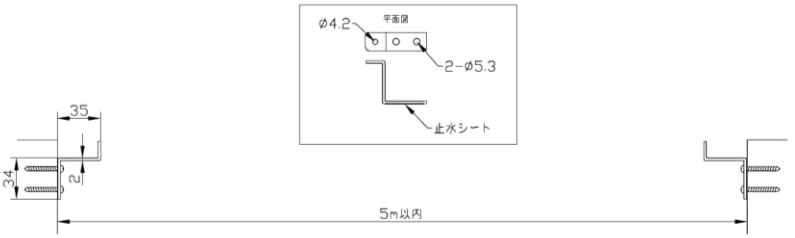
⑤ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

※ ワイヤーをピンピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれてしまいますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。



C-2. UBWロール、UBW-Bロール (φ1.2) × バネグリップ × 支柱 UBS-T00 (壁付け用台座のみ)

① 支柱をビスで固定する (ワイヤーのピッチで)
(下地によって異なる為、ビスは付属しておりません)
※ 必要に応じてビス頭部の止水 (コーキング)を行って下さい



② 支柱間+100mm程度でワイヤーをカットします

③ ワイヤーグリップのピンからワイヤーを挿入します
(片側は引張り代を出す)

④ 付属のワイヤーグリップ付きバネを支柱穴に引っ掛けて
ワイヤーをピンから挿入し、余剰部を引いてテンションを掛ける
(概ね3kg)
※全長40mmのバネが50～55mmになる程度
バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計測する必要はございません。
(ロックを解除する場合はピンを押してください)

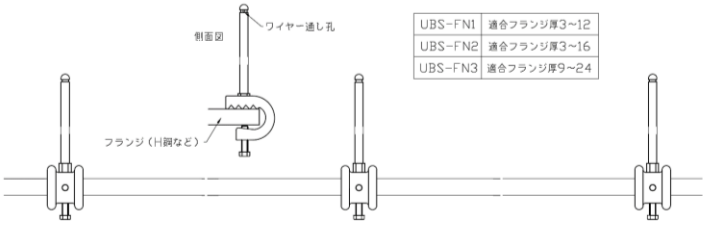
⑤ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

※ ワイヤーをピンピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれてしまいますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。

施工手順書_パターン② (ワイヤーロール＋グリップバネフック)

D-2. UBWロール、UBW-Bロール (φ1.2) × バネグリップ × 支柱 UBS-FN (フランジ)

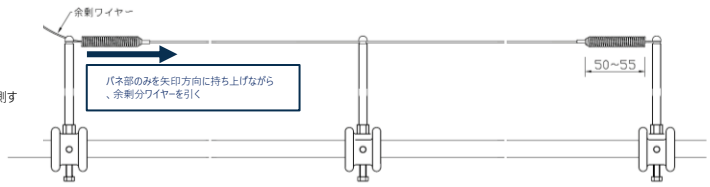
① 支柱をビスで固定する (間隔は@2m推奨)
(下地によって異なる為、ビスは付属しておりません)
※ 必要に応じてビス頭部の止水 (コーキング)を行って下さい



② 支柱間+100mm程度でワイヤーをカットします

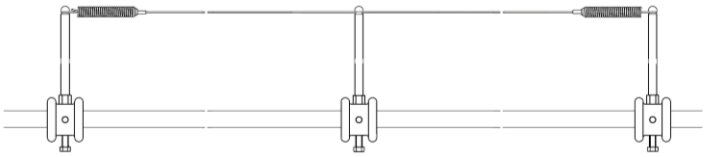
③ ワイヤーグリップのピンからワイヤーを挿入します
(片側は引張り代を出す)

④ 付属のワイヤーグリップ付きバネを支柱溝に引っ掛けて
ワイヤーをピンから挿入し、余剰部を引いてテンションを掛ける
(概ね3kg)
※全長40mmのバネが50～55mmになる程度
バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計測する必要はございません。
(ロックを解除する場合はピンを押してください)



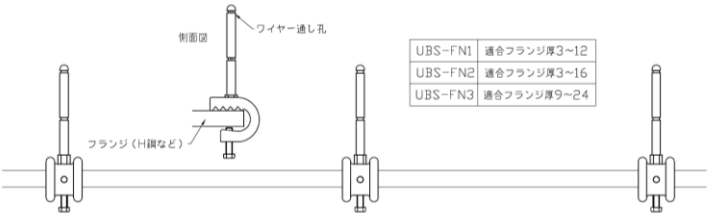
⑤ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

※ ワイヤーをピンピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれてしまいますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。



E-2. UBWMロール、UBWM-Bロール (φ0.8) × バネグリップ × 支柱 UBS-FN (フランジ)

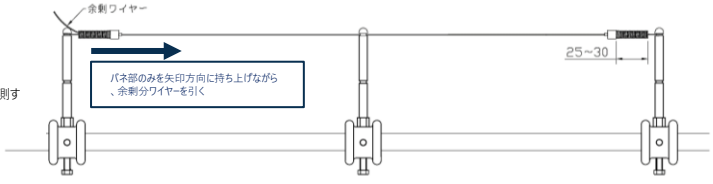
① 支柱を付属ボルトで固定する (間隔は@2m推奨)
※ ボルトには緩み止め加工を施してあります



② 支柱間+100mm程度でワイヤーをカットします

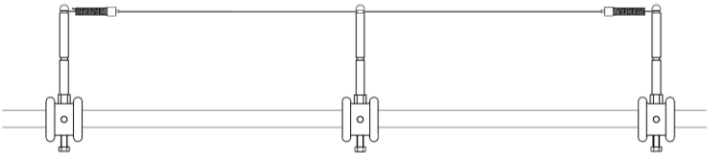
③ ワイヤーグリップのピンからワイヤーを挿入します
(片側は引張り代を出す)

④ 付属のワイヤーグリップ付きバネを支柱溝に引っ掛けて
ワイヤーをピンから挿入し、余剰部を引いてテンションを掛ける
(概ね0.5kg)
※全長20mmのバネが30mmになる程度
バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計測する必要はございません。
(ロックを解除する場合はピンを押してください)



⑤ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

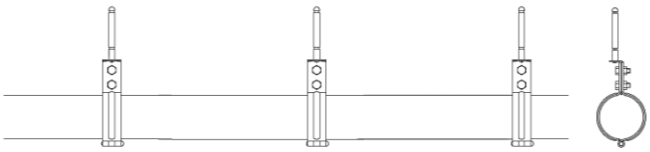
※ ワイヤーをピンピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれてしまいますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。



F-2. UBWロール、UBW-Bロール (φ1.2) × バネグリップ × 支柱 UBS-P (パイプ)

1.ナット２個を外しパイプに支柱を固定する

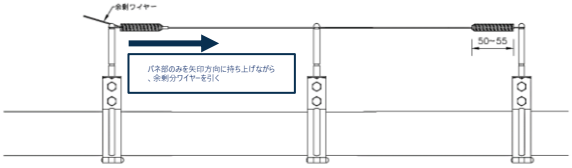
(間隔は@2m推奨)



② 支柱間+100mm程度でワイヤーをカットします

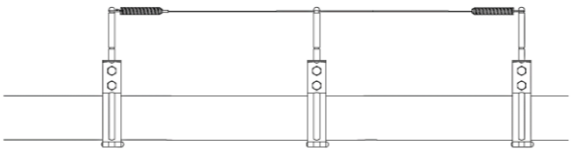
③ ワイヤーグリップのピンからワイヤーを挿入します
(片側は引張り代を出す)

④ 付属のワイヤーグリップ付きバネを支柱溝に引っ掛けて
ワイヤーをピンから挿入し、余剰部を引いてテンションを掛ける
(概ね3kg)
※全長40mmのバネが50～55mmになる程度
バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計測する必要はございません。
(ロックを解除する場合はピンを押してください)



⑤ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

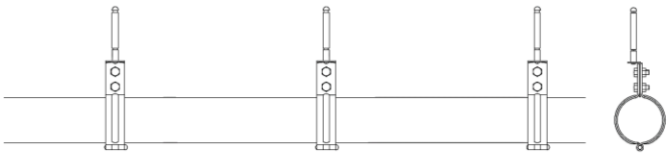
※ ワイヤーをピンピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれてしまいますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。



G-2. UBWMロール、UBWM-Bロール (φ0.8) × バネグリップ × 支柱 UBS-P (パイプ)

1.ナット２個を外しパイプに支柱を固定する

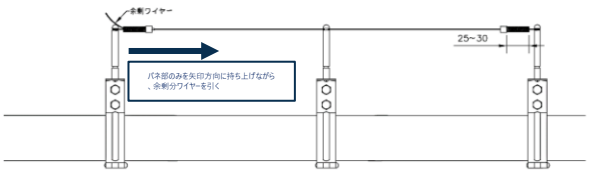
(間隔は@2m推奨)



② 支柱間+100mm程度でワイヤーをカットします

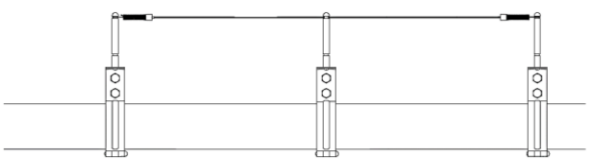
③ ワイヤーグリップのピンからワイヤーを挿入します
(片側は引張り代を出す)

④ 付属のワイヤーグリップ付きバネを支柱溝に引っ掛けて
ワイヤーをピンから挿入し、余剰部を引いてテンションを掛ける
(概ね0.5kg)
※全長20mmのバネが30mmになる程度
バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計測する必要はございません。
(ロックを解除する場合はピンを押してください)



⑤ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

※ ワイヤーをピンピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれてしまいますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。



よくある質問

Q1. 他の防鳥ワイヤーとの違いは何ですか？

世界で一番ワイヤー取付が簡単で、人工手間削減に繋がる商材です。通常の防鳥ワイヤーは、

- ワイヤー片端毎に、スリーブを通してループにし、カシメる作業は手間で時間がかかる
- 高所作業になる為、スリーブを無くしたり、カシメが緩くて、ワイヤーが抜けたりした時、最初からやり直さなければいけない
- ワイヤーの張り具合を間違えた時(張りが緩すぎたり、張り過ぎていたり)、最初からやり直さなければいけない

アルティマ(Uグリップ)防鳥ワイヤーはバネフックにワイヤーを差し込み、支柱に引っ掛けるだけの、誰でも出来る仕組みです。

誰でも出来るので、ワイヤーテンションが均一になりますし、何よりも施工手間が大幅削減出来るので、工期短縮、人工手間削減に繋がります。

Q2. ワイヤー径は何種類ありますか？

ワイヤー径は、φ1.2㎜、φ0.8㎜の2種類のラインアップがあります。お使いになる用途に合わせて、お選びください。

Q3. 支柱は何種類ありますか？

一般ビス止め取付可能箇所仕様のUBS-T0 (B、壁付け用台座のみ、D)、一般形鋼用フランジ部専用支柱のUBS-FNシリーズ、丸形パイプ専用支柱のUBS-Pシリーズの3種類のラインアップがあります。ワイヤー設置段数を1段もしくは2段となります。お使いになる用途に合わせて、お選びください。

Q4. 支柱に取り付けるピッチに目安はありますか？

中間に用いる支柱は2,000mmピッチを目安に設置して下さい。

取付けたワイヤーが目視により水平を保たれていることが目安になります

Q5. ワイヤーはどの程度、引っ張れば良いですか？

バネ寸法の1.5倍程度が目安になります。ただし、バネの伸び具合はあくまで目安であり、施工時にバネ長を計測する必要はございません。

バネを過剰に引っ張り過ぎる（ワイヤーを強く張り過ぎる）と経年によりバネが戻る力が弱くなり、バネ性が損なわれる原因にもなります。また、張り過ぎる事により、鳥が止まれてしまいます。ワイヤー張りの理想は、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度になります。

Q6. 支柱の高さは変更できますか？

現状、出来ませんが、特注製作できる場合もあります。お問合せ下さい。

Q7. 支柱 UBS-T0 Bの塗装部が剥がれたのですが、問題ありますか？

支柱本体は黒塗装の為、強くこすると塗装部が剥がれる可能性(特にワイヤー引っ掛け部)はございますが、製品仕様上は問題ありません。

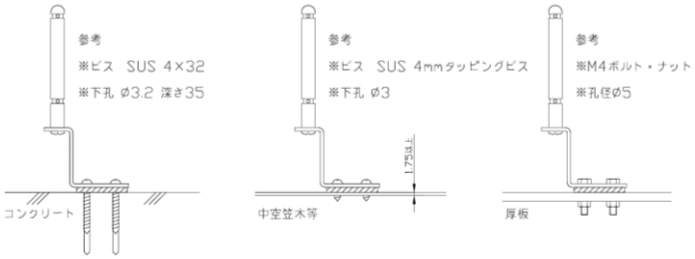
施工手順書通りに、取り付けて頂ければ塗装は剥がれませんが、万が一、剥がれても支柱本体の材質はステンレスですので、錆付きづらいです。

Q8. 推奨のビスサイズを教えてください。

取付側の違いによりビス種類は異なります。

- 躯体コンクリートの場合：ビス SUS 4×32、下孔 φ3.2 深さ 35
- 躯体中空笠木等の場合：ビス SUS 4mmタッピングビス、下孔 φ3.0
- 躯体厚板の場合：M4ボルト･ナット、孔径 φ5.0

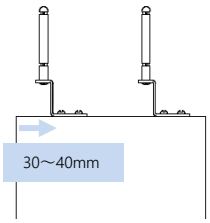
止水用シート (発泡ゴム)は締め込み後0.3～0.4厚となります



Q9. 支柱 (ビス止め可能箇所)の設置位置はどれくらいになりますか？

支柱 (ビス止め可能箇所)の取付は必ず構造物先端から30～40mm程度内側に取り付けて下さい。

困難な場合は、台座を90度回転させ支柱部を外側にせり出して下さい。



Q10. 経年でバネ、バネグリップが錆びたりしませんか？

バネグリップ内部は錆びにくい材質を使用しておりますが、設置場所、設置環境によっては、錆が発生する可能性がございます。

ただし、錆が発生しても、ワイヤーロックには影響がございません。

Q11. H鋼適合フランジ厚は、既製サイズ以外にありますか？

現状、出来ませんが、特注製作できる場合もあります。お問合せ下さい。

Q12. 塗装は出来ますか？

現状、出来ませんが、特注製作できる場合もあります。お問合せ下さい。

Q13. 取付工事は出来ますか？

首都圏内の現場に限り、工事業者様のご紹介は出来ます。お問合せ下さい。

Q14. 施工実績を教えてください

都営住宅、UR都市機構物件に多くの実績がございます。

その他、JR駅舎、京成電鉄駅舎、企業ビル、学校、公共施設、店舗、一般住宅など全国に多くの実績がございます。

詳細は、下記QRコードからの納入実績をご確認下さい。

ULG
Ultima Line Grip

株式会社アルティマ
〒130-0002 東京都墨田区業平3-4-8 豊ビル 2F
Tel: 03-5608-6838 / Fax: 03-5608-6837
https://www.ultima-grip.co.jp